

# ONSHIN REPORT

【おんしんディスクロージャー誌】

# 2022

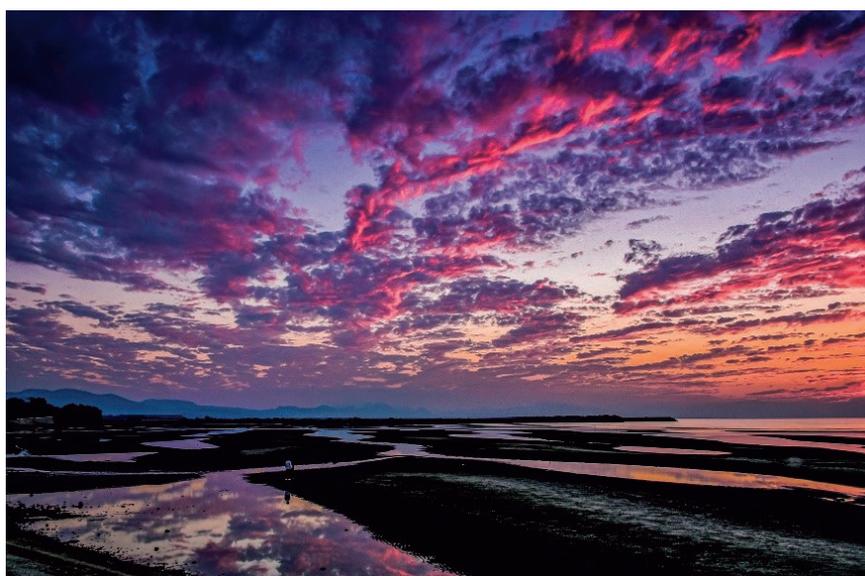


# contents

|                    |      |
|--------------------|------|
| ごあいさつ              | ■ 2  |
| 令和3年度おんしんの事業概況     | ■ 3  |
| 金庫概要               | ■ 5  |
| リスク管理の態勢           | ■ 8  |
| 総代会について            | ■ 11 |
| おんしんと地域社会          | ■ 13 |
| 中小企業と地域の活性化のための取組み | ■ 15 |
| 商品とサービスのご案内        | ■ 17 |
| 地域との共生             | ■ 19 |
| ふれあいトピックス          | ■ 21 |
| 働きがいのある職場環境        | ■ 23 |
| ネットワーク             | ■ 25 |
| 遠賀信用金庫SDGs宣言       | ■ 27 |
| 資料編                | ■ 28 |
| 開示項目索引             | ■ 46 |

★各ページの右上で、メチャくんファミリーを紹介しています。

地域と未来を見つめて  
スモールイズナイス！



第7回おんしんおむすび会「フォトコンテスト」最優秀賞作品  
今岡 まり子 様(本店) 「夕暮れの彩り」





理事長 **岡部 憲昭**

皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から遠賀信用金庫に対し格別のご愛顧、お引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

今年も、地域社会に貢献する遠賀信用金庫の取組みをご紹介するディスクロージャー誌『ONSHIN REPORT 2022』が出来上がりました。メチャくんファミリーも一緒にわかりやすく説明していますので、ぜひご高覧賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年度のわが国の経済は、新型コロナウイルスの影響によりサービス業を中心に厳しい状況が続きましたが、ワクチン接種の進展等もあり個人消費を中心に持ち直しの動きも見られました。しかしながら、米国の金融政策の転換やロシアのウクライナ侵攻等による資源価格の高騰、円安などの影響で、先行きの不透明感が日増しに大きくなっています。当地域におきましても、多くの中小企業の皆さまや住民の皆さまへの影響が懸念されるところであります。そのような中で、当金庫はお客様へのご支援を最優先課題として、全力で取り組んでおります。

昨年度の取組みを振り返って見ますと、昨年7月には「おんしんSDGs宣言」を行い、信用金庫としては九州初となるLGBT(性的マイノリティ)対応型住宅ローンの取扱いを開始したほか、フードドライブを活用した子ども食堂への食料品支援などに取り組んでまいりました。また、新型コロナウイルスに立ち向かう医療従事者を応援する「おんしんエール定期」を販売し、集まった預金の0.02%に相当する金額を福岡県に寄付しました。さらには、九州産業大学との「包括的地域連携協定」の締結、九州北部の13の信用金庫による「しんきん合同商談会」の共同開催、2年ぶりとなる「おんしん講演会」の開催、トンガやウクライナへの寄付活動など各方面に活動の幅を広げております。

デジタル技術を活用した新たな取組みとして、昨年10月には、信用金庫として北部九州初となる「おんしんネット支店」を開設しました。お客様の利便性向上はもちろんですが、「人と人とのつながり」を大切にしたい信用金庫らしい“顔の見えるインターネット支店”を目指して活動しております。また、昨年11月には、おんしん公式Instagramを開設し、お客様の事業をPRするお手伝いをしております。

令和3年度の決算につきましては、金融緩和による貸出金利の低下や新型コロナウイルスによる地域経済の低迷など厳しい環境ではありましたが、当期利益は737百万円を確保することができました。金融機関の健全性を示す自己資本比率も15.60%と、国が定める基準である4%を大きく上回っております。

今年度の最大の課題は、新型コロナウイルスや地政学的リスクの顕在化などによる景気悪化の影響を受けるお客様への経営支援です。さらには、デジタル化の急速な進展や脱炭素などの社会経済の変化に適切に対応していくことも重要な課題と認識しております。引き続き、地域の中小企業の発展、地域住民の生活の向上、地域社会の繁栄のために全力で取り組んでまいります。

遠賀信用金庫は、「スモール イズ ナイス」の矜持を胸に、地域の皆さまの期待に応えるべく、役職員一丸となって懸命に努力してまいります。

今後とも、遠賀信用金庫に対しまして格別のご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご繁栄、ご健勝を心よりお祈り申し上げます、ご挨拶といたします。

令和4年7月

# 令和3年度おんしんの事業概況

## 事業の概況

当金庫の令和3年度の業績は以下のとおりであります。

貸出金は、組織改編による営業推進体制の強化と営業支援システム「BankNeo」に蓄積したデータを活用し「おんしん営業メソッド」の徹底を図った結果、平均残高は1.56%増加となりました。しかしながら長期化する低金利の影響により、利回りが1.77%と0.06ポイント低下したことで貸出金利息は2,316百万円と49百万円の減少となりました。

預積金では、引き続きコロナ禍の影響等により、投資需要や消費需要の低迷に伴う預入が続いており平均残高は5.51%増加しました。しかしながら預金利回りが低下したことで預積金利息は5百万円ほど減少しております。

資金運用におきましては、安定的な分配金・配当金による収益を目的として高利回りの有価証券を中心に資金の運用を行っておりますが、投資信託の売却を控えたことで、有価証券利息配当金に見なされる投資信託売却益が前期比449百万円減少し、有価証券と預け金を合わせた利息配当収入は432百万円減少しました。売買などに伴う利益(ネット)は25百万円増加いたしました。

役務取引等収益(受入手数料)は17百万円減少し、役務取引等費用(支払手数料)も13百万円減少いたしました。

経費は、人件費が8百万円ほど増加しましたが、物件費は3百万円ほど減少しております。また、貸倒引当金は120百万円の繰入となりました。

以上の結果、経常利益では1,155百万円(前期比339百万円増加)、税引前当期純利益も1,151百万円(前期比338百万円増加)となり、法人税などを勘案した(税引後)当期純利益は737百万円(前期比140百万円増加)となりました。

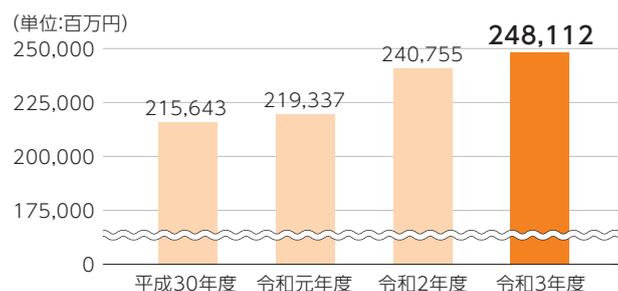


## 預金・積金の推移状況

令和4年3月末の預金積金残高は248,112百万円で、地域の皆さまからの預金により資金を調達しています。一般個人、事業法人のほか、地方公共団体からの預金もお預りしています。おんしんは、水巻町、遠賀町の指定金融機関も務めています。

P17「預金業務」およびP29「貸借対照表」をご覧ください。

■ 預金積金残高の推移

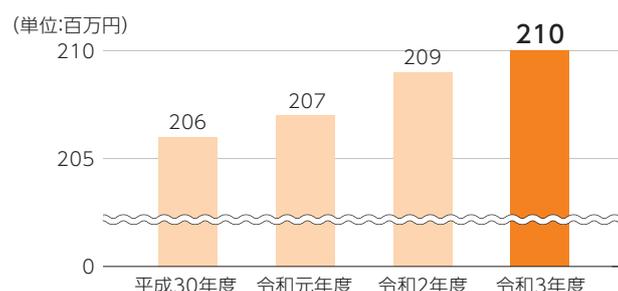


## 出資金の推移状況

個人会員14,600名、法人会員3,482社で出資総額は210百万円ですが、これに過去からの営業努力による積立金などが加わり、会員勘定は22,628百万円という厚さです。また現下の収益環境を鑑みて令和4年3月期は年6%の配当とさせていただきます。

P7「会員」P29「貸借対照表」をご覧ください。

■ 出資金の推移





ミルトン

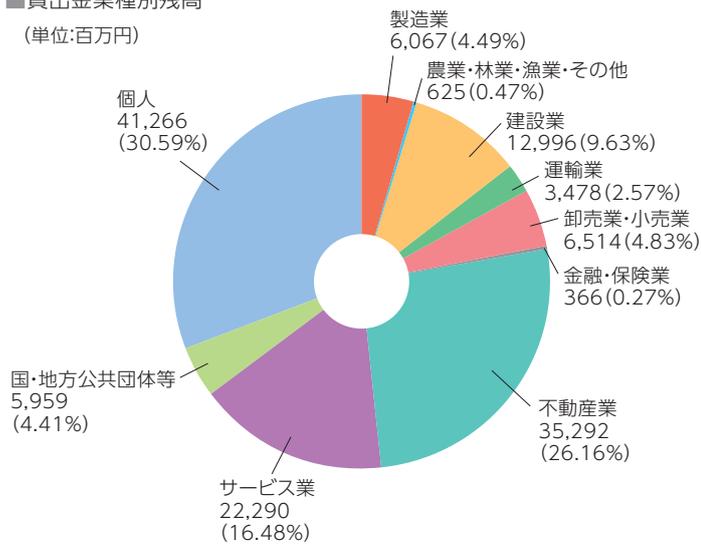
## ■ 融資推移状況

令和4年3月末の融資残高は134,863百万円となりました。「地元経済に対する貢献度の目安」といわれる預貸率は54.35%となっており、地域の皆さまへ安定した資金を供給しています。また、信金中央金庫などによる代理貸付の残高である債務保証は、1,229百万円となっています。

👉 P17「貸出金業務」P36.38「貸出金等資料」、「預貸率」をご覧ください。

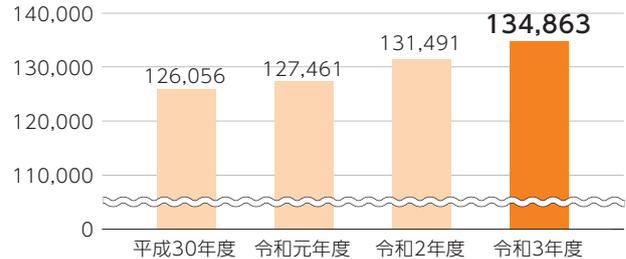
### ■ 貸出金業種別残高

(単位:百万円)



### ■ 貸出金の推移

(単位:百万円)



## topics

### おんしんネット支店をオープン

令和3年10月に、信用金庫業界では北部九州で初めてとなりますインターネット支店、「おんしんネット支店」をオープンしました。ネット支店特有の「便利さ」に加えて、地域密着の「信用金庫らしさ」が特徴で、ご要望に応じて、おんしんの全職員が対面(face to face)でもサポートいたします。人とのつながりを大切に、顔の見えるネット支店として、多くのお客さまに親しんでいただいております。

ネット支店はここから

<https://www.shinkin.co.jp/onga/net/>



## おんしん ネット支店



# 金庫概要

## 経営理念

当金庫は、相互扶助を基本理念とする協同組織金融機関として、地域の中小企業の発展、地域住民の生活の向上および地域社会の繁栄に寄与することに全力を尽くします。

## 経営方針

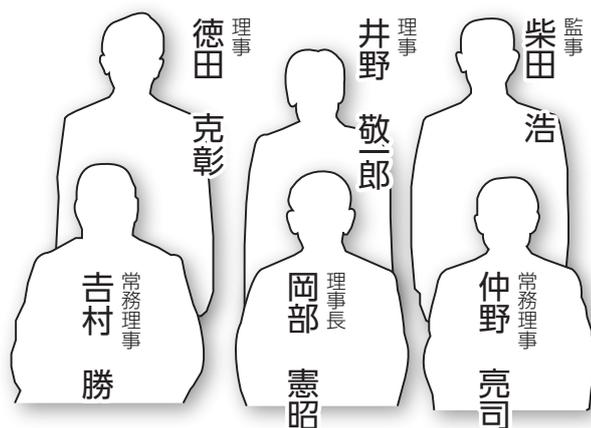
- お客様の役に立ち、お客様から選ばれる、地域のベスト金融機関を目指します。
- 地域社会の繁栄のために、積極的に行動する信用金庫を目指します。
- 職員とその家族の幸せのために、希望に満ちた働き甲斐のある職場を実現します。

## 行動指針

- 私たちは、日々研鑽し、誠意と熱意そして感謝の気持ちを持って、バイタリティ溢れる行動を実践します。
- 私たちは、お客様の課題やニーズを的確に把握し、心のこもったサービスを提供します。
- 私たちは、地域を愛し、地域を元気にするために、惜しまず努力します。
- 私たちは、お互いに尊敬し合い、助け合い、明るい職場を作ります。



## 常勤役員



## 非常勤役員





メチャくん

## 金庫の主要な事業の内容

### 1. 預金業務

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、譲渡性預金等

### 2. 貸出業務

- (1)貸 付 手形貸付、証書貸付および当座貸越
- (2)手形の割引 銀行引受手形、商業手形および為替手形等の割引

### 3. 有価証券投資業務

預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資

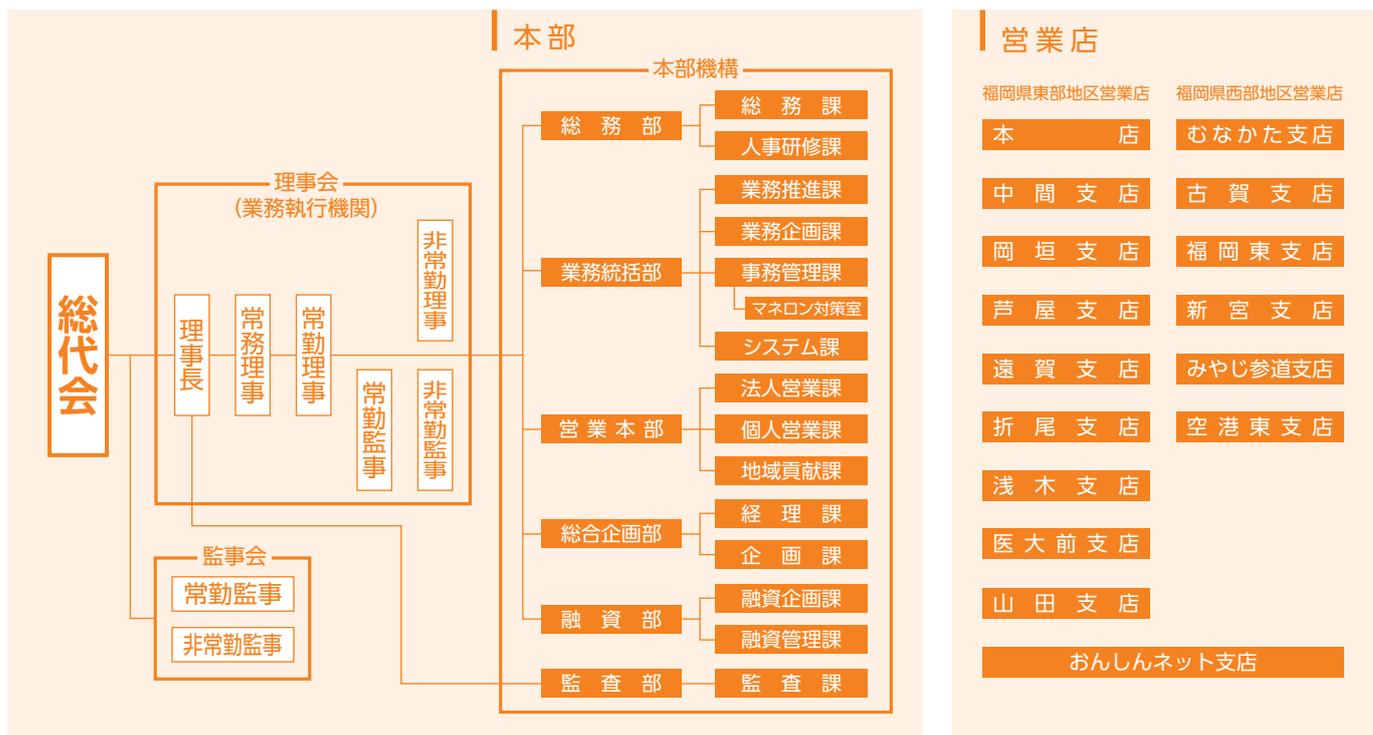
### 4. 内国為替業務

送金為替、当座振込および代金取立等

### 5. 附帯業務

- (1)代理および媒介 信金中央金庫
- (2)代理業務 日本銀行歳入代理店、地方公共団体の公金取扱業務、株式会社日本政策金融公庫、独立行政法人住宅金融支援機構等の代理業務ほか多数
- (3)保護預りおよび貸金庫業務
- (4)債務の保証
- (5)公共債の引受
- (6)国債等公共債および投資信託の窓口販売
- (7)保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集)

## 組織図 令和4年6月17日現在



# 金庫概要

## 概要

令和4年3月31日現在

|      |                      |
|------|----------------------|
| 設立   | 昭和24年9月8日            |
| 本店   | 福岡県遠賀郡水巻町頃末北4丁目6番18号 |
| 本部   | 福岡県遠賀郡岡垣町東山田2丁目3番3号  |
| 店舗数  | 16店舗                 |
| 会員数  | 18,082先              |
| 会員勘定 | 22,628百万円            |

## 会員

### ■出資 (令和4年3月31日現在)

|             |        |
|-------------|--------|
| 出資1口の金額     | 500円   |
| 会員の出資の最低限度額 | 5,000円 |

### ■会員数 (令和4年3月31日現在)

|    |         |
|----|---------|
| 個人 | 14,600先 |
| 法人 | 3,482先  |
| 合計 | 18,082先 |

### ■出資に対する配当率

|       |         |
|-------|---------|
| 令和3年度 | 年率 6.0% |
|-------|---------|

## 役員

令和4年6月17日現在

|                           |       |
|---------------------------|-------|
| 理事長 (統括・監査)               | 岡部 憲昭 |
| 常務理事 (総合企画部担当、融資部長委嘱)     | 仲野 亮司 |
| 常務理事 (業務統括部長委嘱、マネロン等対策担当) | 吉村 勝  |
| 理事 (総務部長委嘱)               | 井野敬一郎 |
| 理事 (営業本部長委嘱)              | 徳田 克彰 |
| 理事 (非常勤)                  | 白土 治靖 |
| 理事 (非常勤)                  | 古場 裕典 |
| 監事                        | 柴田 浩  |
| 監事 (非常勤)                  | 田中 靖人 |

※1 理事の白土治靖・古場裕典は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 監事の田中靖人は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## ■おんしんのあゆみ

## history

|               |                                |               |  |
|---------------|--------------------------------|---------------|--|
| 昭和24年 (1949年) | 市街地信用組合法により「水巻信用組合」設立          | 平成22年 (2010年) | 九州北部信用金庫協会の「優良金庫表彰」で1位を受賞              |
| 昭和28年 (1953年) | 信用金庫法に基づき、「水巻信用金庫」へ組織を変更       | 平成23年 (2011年) | 九州北部信用金庫協会の「優良金庫表彰」で1位を受賞              |
| 昭和29年 (1954年) | 「遠賀信用金庫」に名称変更                  |               | 「地域密着型金融」への取組みに対し福岡財務支局より顕彰            |
| 昭和30年 (1955年) | 営業地域を遠賀郡一円に拡張                  |               | 暮らしのあんしんコーナーが「第14回信用金庫社会貢献賞」を受賞        |
| 昭和34年 (1959年) | 全国信用金庫連合会(現・信金中央金庫)の代理業務取扱いを開始 | 平成24年 (2012年) | 個人ローン「おんがえし」の取組みに対し金融担当大臣より顕彰          |
| 昭和43年 (1968年) | 遠賀町指定金融機関を受託                   | 平成25年 (2013年) | 営業地域を「福岡県一円」に拡大                        |
| 昭和44年 (1969年) | 水巻町指定金融機関を受託                   |               | 年金受給者の会として「おんしんおむすび会」を発足               |
| 昭和52年 (1977年) | 日本銀行歳入代理店業務取扱開始                | 平成26年 (2014年) | 若手経営者の経営塾として「おんしん未来創世塾」を発足             |
| 昭和62年 (1987年) | 九州北部信用金庫協会から年度預金増強優良金庫の表彰を受賞   |               | 「外部専門家の派遣等による集中的な経営支援の取組」に対し福岡財務支局より顕彰 |
| 平成7年 (1995年)  | 本部を岡垣町に移転                      | 平成27年 (2015年) | 遠賀郡の4町・4商工会・日本政策金融公庫と「おんが創業支援協議会」を発足   |
| 平成11年 (1999年) | 投資信託の窓口販売を開始                   |               | 遠賀町と遠賀信用金庫との地域応援団協定を締結                 |
| 平成12年 (2000年) | 九州北部信用金庫協会の「優良金庫表彰」で1位を受賞      | 平成29年 (2017年) | 九州北部信用金庫協会の「優良金庫表彰」で1位を受賞              |
|               | 「おんしんインターネットバンキング」のサービスを開始     | 平成30年 (2018年) | 九州共立大学・九州国際大学との「包括的地域連携に関する協定」を提携      |
|               | 「しんきんゼロネットサービス」を開始             | 令和元年 (2019年)  | 「絵本deえがお」プロジェクトが「第22回信用金庫社会貢献賞」を受賞     |
| 平成13年 (2001年) | 保険の窓口販売を開始                     |               |  |
| 平成14年 (2002年) | 「おんしんの通信簿」を創刊                  | 令和2年 (2020年)  | 九州北部信用金庫協会の「優良金庫表彰」で1位を受賞              |
| 平成15年 (2003年) | 個人向け国債の取扱いを開始                  |               | 福津市のSDGs実現に向けた包括連携協定を締結                |
| 平成17年 (2005年) | 岡垣支店を1号店として地域共生店舗展開を開始         | 令和3年 (2021年)  | 13信金が連携した「九州北部しんきん事業承継ネットワーク」に参加       |
| 平成18年 (2006年) | 365日対応の全自動貸金庫を導入               |               | おんしんSDGs宣言                             |
|               | 信用金庫PRコンクールにて「メチャカード」が         |               | 九州産業大学との「包括的地域連携に関する協定」を締結             |
|               | 信金中金理事長賞を受賞                    |               | おんしんネット支店開設                            |
|               | 遠賀・飯塚・田川・福岡の4金庫で               |               |  |
|               | 「クローバーしんきんグループ」を発足             |               |  |



チコちゃん

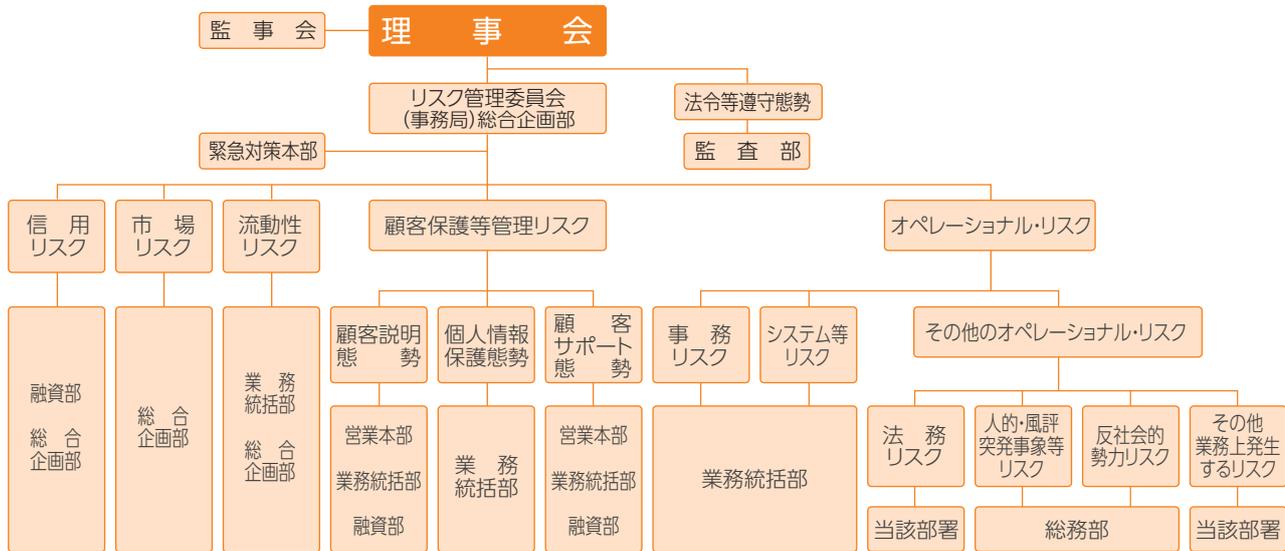
# リスク管理の態勢

## リスク管理の態勢

### 令和4年度のリスク管理基本方針

- ①リスク管理を経営の最重要課題として位置づけます。
- ②事業の遂行に伴う各種リスクの存在を認識し、統合的リスク管理の視点から身の丈にあったリスク総量の把握・管理に努め、収益力の強化を図ります。
- ③金融機関を巡るリスクの形態と所在の変化は年々加速しており、従来型のリスクだけではなく、新しいリスクを把握し機動的に対応できる能力が一層重要となっていることを認識します。

### リスク管理組織図



## コンプライアンスの態勢

### 令和4年度のコンプライアンス基本方針

- ①当金庫はコンプライアンスを経営の最重要課題のひとつと位置づけ、理事長自ら率先垂範するとともに、強いリーダーシップを発揮し、コンプライアンスのより一層の充実・強化を図ります。
- ②当金庫は高い公共性を有しており、地域の中小企業と住民のための協同組織金融機関として、より高い倫理観をもったコンプライアンスの実現のため、役職員は「遠賀信用金庫倫理綱領」、「コンプライアンス規定」を遵守し、コンプライアンス重視の企業風土を醸成します。
- ③コンプライアンスの関連するリスク管理については、別に定める「コンプライアンス・プログラム」により取り組みます。

## 金融ADR制度への対応

### 苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規定を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日(9時～17時)に営業店(電話番号はP25・26の『店舗紹介』を参照)または、『暮らしのあんしんコーナー』(フリーダイヤル)0120-8181-04にお申し出ください。

### 紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記『暮らしのあんしんコーナー』または『全国しんきん相談所』(9時～17時、電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、天神弁護士センター(電話:092-741-3208)、北九州法律相談センター(電話:093-561-0360)、東京弁護士会紛争解決センター(電話:03-3581-0031)のほか、お客さまのアクセスに便利な弁護士等の仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

# リスク管理の態勢

## 「マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策に関するガイドライン」を踏まえた遠賀信用金庫の取組みについて

近年、組織犯罪やテロ活動等の脅威が拡大する中、我が国を含む国際社会は、協調して、それらの防止・撲滅に取り組んでいます。その一環として、金融機関においては関係省庁等と連携し、犯罪者やテロリスト等につながる資金の流れを断つこと、すなわちマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与防止のための管理態勢を強化し、健全な金融システムを維持することに努めています。

2018年2月に金融庁が公表した「マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策に関するガイドライン」(以下「金融庁ガイドライン」といいます。)を踏まえ、当金庫ではお客さまのお取引の内容、状況等に応じ、「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(以下「犯罪収益移転防止法」といいます。)等で確認が求められている事項に加え、お取引目的やお取引内容等について書面等により確認させていただく場合があります。お客さまにはお手数をおかけすることとなりますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ■ お取引時確認にご協力ください

当金庫では、「犯罪収益移転防止法」に基づくお取引時確認に、金融庁ガイドライン等を踏まえた事項を加えて、お客さまのお取引時確認(ご本人の氏名やお取引目的、職業等)をさせていただいております。

確認させていただく事項やお取引時確認が必要な主な取引、提示させていただく書類については、お問い合わせください。

### ■ 追加の確認にご協力ください

お客さまのお取引の内容、状況等に応じ、お取引の目的の他、お取引に使われる資金の原資や使途、資産・収入の状況、(振込や外国送金等の場合)相手方との関係等を詳しくお伺いし、場合により申告いただいた内容がわかる書類の提出をお願いすることがあります。なお、ご提出いただいた各種書類や取引内容の確認のため、通常よりお手続きのお時間をいただく、または当日の受付は行わず、各種書類の写しのみをお預かりし、後日に取扱可否をご連絡させていただくことがあります。

### ■ お取引目的等の再度の確認にご協力ください

2022年3月より、既に当金庫に口座を開設されているお客さまにつきましても、お客さまのお取引の内容、状況等に応じて、お取引目的やお取引内容、資産・収入の状況等について、当金庫の窓口や郵便等により再度確認させていただくことがあります。

※複数口座をお持ちの場合や、複数の支店とお取引がある場合、重複して窓口や郵便等によりお願いすることがあります。

※ご提出いただいた書面に不備があった場合や、一定期間ご提出いただけなかった場合、ご登録の電話番号にお電話を差し上げることがありますので、あらかじめご了承ください。

### ■ 在留カード等の確認にご協力ください

日本国籍をお持ちでないお客さまは、新規口座開設時に、在留資格によって、在留期間(満了日)を在留カード等により確認させていただきます。また、在留期間(満了日)までの残存期間が3か月未満の場合、口座開設をお断りさせていただくことがあります。

また、既に当金庫に口座を開設されている日本国籍をお持ちでないお客さまにつきましても、当金庫の窓口や郵便等により、在留資格・在留期間(満了日)を確認させていただきます。在留資格・在留期間(満了日)を更新した場合は、在留カード等、更新後の在留資格・在留期間(満了日)が確認できる書類をご提示ください。

在留資格・在留期間(満了日)の確認に応じていただけないまま在留期間(満了日)が到来した場合や、在留資格・在留期間(満了日)が確認できる書類の提示に応じていただけない場合は、預金規定に基づきお取引の全部または一部を制限等させていただく場合があります。



チコちゃん

## ■外国PEPsについて

「犯罪収益移転防止法」等に基づくお取引時確認等に際して、外国PEPs(外国政府等において重要な公的地位にある方(Politically Exposed Persons))の該当性を確認させていただきます。

個人のお客さまご本人が外国PEPsの方またはそのご家族の方、法人のお客さまで実質的支配者が外国PEPsの方またはそのご家族の方に該当する場合、口座開設、融資契約の締結、10万円超の現金振込等のお取引の都度、お取引時確認や追加の確認をお願いさせていただきます。

●外国政府等において重要な公的地位にある方とは、外国の元首や外国政府・中央銀行等の機関で重要な地位にある方として、次の職位にある方となります(過去にその職位につかっていた方も含みます)。

- (1) 外国の元首
- (2) 本邦における内閣総理大臣その他の国務大臣および副大臣に相当する職位
- (3) 本邦における衆議院議長、衆議院副議長、参議院議長または参議院副議長に相当する職位
- (4) 本邦における最高裁判所の裁判官に相当する職位
- (5) 本邦における特命全権大使、特命全権公使、特派大使、政府代表または全権委員に相当する職位
- (6) 本邦における統合幕僚長、統合幕僚副長、陸上幕僚長、陸上幕僚副長、海上幕僚長、海上幕僚副長、航空幕僚長または航空幕僚副長に相当する職位
- (7) 中央銀行の役員
- (8) 予算について国会の議決を経る、または承認を受けなければならない法人の役員

※本邦における上記職位にある方は外国PEPsに該当しません。

## ■法人のお客さまの実質的支配者について

「犯罪収益移転防止法」等に基づくお取引時確認等に際して、事業活動に支配的な影響力を有すると認められる個人の方<sup>(注1)</sup>を「実質的支配者」として、氏名・住所・生年月日を確認させていただきます。

(注1)実質的支配者の確認においては、国、地方公共団体、上場企業・その子会社も個人の方に含まれるものとみなします。病気等により、法人のお客さまを実質的に支配する意思または能力を有していない、または業務執行を行うことができない個人の方は実質的支配者に該当しません。

# 総代会について

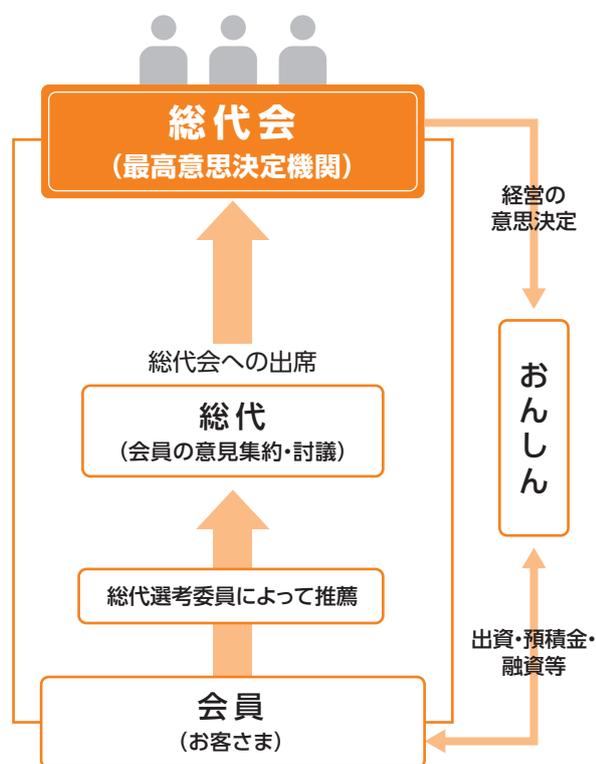
## 総代会制度について

信用金庫は、会員同志の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じておんしんの経営に参加することとなります。しかし、会員数がたいへん多く総会の開催は事実上不可能であるため、おんしんでは、会員の総意を適正に反映し充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

**総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。**したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見がおんしんの経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、おんしんでは総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでおります。

**総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。**



- ①地区を5区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定める
- ②総代会の決議に基づき理事長が総代候補者選考委員を委嘱し、総代候補者選考委員の氏名を店頭掲示
- ③総代候補者選考委員会を開催し、選考基準(※1)に基づき総代候補者を選考し理事長に報告
- ④総代候補者氏名の店頭掲示(1週間以上)と、西日本新聞における公告
- ⑤掲示・公告後、2週間以内に異議申立てがない場合(※2)、理事長は会員の代表として総代を委嘱

### ※1 総代候補者選考基準

- 資格要件 ・当金庫の会員であること  
適格要件 ・総代として相応しい見識を有していること  
・良識をもって正しい判断ができる人であること  
・地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること  
・地域での居住年数が長く、人縁関係が深い人  
・行動力があり、積極的な人  
・人格、見識に優れ、おんしんの発展に寄与できる人  
・おんしんの理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人

### ※2 異議申立てのある場合

総代候補者について異議申立ての申出をした者が当該選任区域の会員数の1/3に達した場合、総代候補者選考委員は当該総代候補者に代えて、他の総代候補者の選考を行う  
ただし、当該総代候補者(異議申出をされた総代候補者)の数が、その選任区域の定数の1/2に満たない場合は、改めて選考を行わないことができる

## 第73期通常総代会議案目次

### I. 報告事項

- 第73期業務報告の件  
第73期貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

### II. 決議事項

- |       |                |       |           |
|-------|----------------|-------|-----------|
| 第1号議案 | 第73期剰余金処分案承認の件 | 第3号議案 | 役員改選の件    |
| 第2号議案 | 所在不明会員の除名の件    | 第4号議案 | 会計監査人選任の件 |



シウタス

## 総代とその選任方法

### (1) 総代の任期・定数

- ① 総代の任期は3年です。
- ② 総代の定数は120人で、会員数に応じて5つの選任区域ごとに定められております。

### (2) 総代の選任方法

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任します。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考します。
- ③ その総代候補者を会員が信任します。(異議があれば申し立てします。)

### <総代の属性別構成比>

| 項目 | 種別    | 人数  | 構成比    |
|----|-------|-----|--------|
| 属性 | 法人役員  | 103 | 85.9%  |
|    | 個人事業主 | 16  | 13.3%  |
|    | 個人    | 1   | 0.8%   |
|    | 合計    | 120 | 100.0% |
| 年齢 | 40歳代  | 10  | 8.3%   |
|    | 50歳代  | 30  | 25.0%  |
|    | 60歳代  | 39  | 32.5%  |
|    | 70歳代  | 41  | 34.2%  |
|    | 合計    | 120 | 100.0% |

| 項目 | 種別       | 人数  | 構成比    |
|----|----------|-----|--------|
| 業種 | 農業       | 2   | 1.7%   |
|    | 建設業      | 24  | 20.0%  |
|    | 製造業      | 18  | 15.0%  |
|    | 運輸業      | 7   | 5.8%   |
|    | 卸・小売・飲食業 | 18  | 15.0%  |
|    | 金融・保険業   | 1   | 0.8%   |
|    | 不動産業     | 22  | 18.4%  |
|    | サービス業    | 10  | 8.3%   |
|    | 教育・医療・福祉 | 6   | 5.0%   |
|    | その他      | 12  | 10.0%  |
|    | 合計       | 120 | 100.0% |

## 幹事総代について

平成16年度から、会員の意見や要望をより一層金庫の経営に反映させるとともに、金庫の経営方針などを伝達することを目的として、総代の中から幹事総代を委嘱しております。幹事総代の任期は一般総代と同じ3年で、年2回(8月、12月)、役員との定期意見交換会が開催されます。

幹事総代の氏名(敬称略、順不同)

(令和4年6月30日現在)



白石 雄二



小役丸 秀一



三浦 知洋



高山 良二



小野 一昭



梅津 誠



阿部 誠

## 総代の氏名(地区別、敬称略、順不同)

### 1. 水巻町、芦屋町(20名)

|           |          |           |           |           |           |
|-----------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 安達 喜啓(2)  | 今井 恒夫(9) | 岡田 邦夫(6)  | 梶島 えり子(2) | 久保田 義信(1) | 佐々木 誠治(5) |
| 白石 雄二(9)  | 末岡 廣敏(9) | 住吉 弘太郎(2) | 芳賀 隆幸(9)  | 松岡 功峻(7)  | 粕井 幸雄(5)  |
| 渡部 利彦(9)  | 小野 清蔵(1) | 佐藤 暢男(7)  | 品川 一伯(2)  | 縄田 秀(9)   | 本田 孝志(5)  |
| 山元 昭比古(7) | 横田 恭二(9) |           |           |           |           |

### 2. 遠賀町、岡垣町(24名)

|           |           |           |          |          |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|
| 秋武 慎介(7)  | 伊東 秀夫(6)  | 太田 信博(4)  | 兼光 達守(7) | 神村 武志(1) | 川地 啓輔(4) |
| 小早川 輝成(1) | 小役丸 秀一(9) | 竹中 知嘉子(4) | 都留 正泰(9) | 松本 正登(9) | 山形 哲也(6) |
| 吉村 澄雄(6)  | 岩崎 公彦(3)  | 織田 隆徳(5)  | 佐伯 重義(9) | 柴田 源市(2) | 福田 秀徳(6) |
| 藤田 秀樹(2)  | 古野 英樹(3)  | 松井 力(9)   | 三浦 知洋(6) | 村尾 啓介(6) | 吉戒 朝子(2) |

### 3. 北九州市、中間市(26名)

|           |          |           |          |          |          |
|-----------|----------|-----------|----------|----------|----------|
| 安部田 力(9)  | 石田 伸稔(1) | 山藤 清(9)   | 高亀 勝(6)  | 竹内 稔(6)  | 永露 勇二(9) |
| 花田 匡英(6)  | 日高 教夫(5) | 冷牟田 恭二(4) | 宮原 純彦(2) | 赤瀬 朗(7)  | 今村 重記(9) |
| 占部 雅志(4)  | 佐竹 真人(5) | 白水 強志(3)  | 徳王 藏人(2) | 野添 好弘(9) | 松村 豊(7)  |
| 森 政大(1)   | 山口 博美(3) | 新家 晴紀(3)  | 高山 良二(4) | 橋本 太郎(1) | 花田 辰江(3) |
| 松木 聖多朗(1) | 宮内 雅人(1) |           |          |          |          |

### 4. 宗像市、福津市(21名)

|           |          |          |          |          |          |
|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 天野 龍二(6)  | 市来 道啓(7) | 出光 良治(7) | 今村 勇美(6) | 占部 康行(9) | 古賀 兼吉(6) |
| 塚本 喜代志(4) | 中村 好成(4) | 花田 省蔵(4) | 林 直人(4)  | 森 正彦(9)  | 大和 一弘(5) |
| 吉武 大作(4)  | 阿部 照義(2) | 石津 克信(6) | 沖 祐一(6)  | 小野 一昭(5) | 浄見 讓(7)  |
| 宮脇 一彦(4)  | 吉田 弦矢(2) | 米満 喬(4)  |          |          |          |

### 5. 福岡市、古賀市、新宮町、粕屋町、他区域(29名)

|          |           |           |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 植木 剛彦(2) | 上田 利治(2)  | 柴垣 拓史(2)  | 白石 晃一郎(5) | 高橋 加代子(4) | 長崎 浩一(7)  |
| 中嶋 伸昭(2) | 許山 雅子(1)  | 花田 孝則(1)  | 早手 恒爾(1)  | 矢野 雅俊(2)  | 梅津 誠(5)   |
| 川西 豊彦(2) | 久保田 龍男(4) | 長 清人(2)   | 中村 宣博(7)  | 村尾 好明(7)  | 安河内 清隆(7) |
| 秋月 良倫(2) | 阿部 誠(7)   | 波多江 哲平(1) | 三坂 真(5)   | 宮本 和明(4)  | 案浦 龍己(3)  |
| 大谷 淳子(2) | 新島 洋(4)   | 堀江 良治(3)  | 吉弘 直彦(6)  | 渡邊 洋子(1)  |           |

※( )内の数字は平成10年以降の就任回数を表しています。

(以上120名、令和4年6月30日現在)

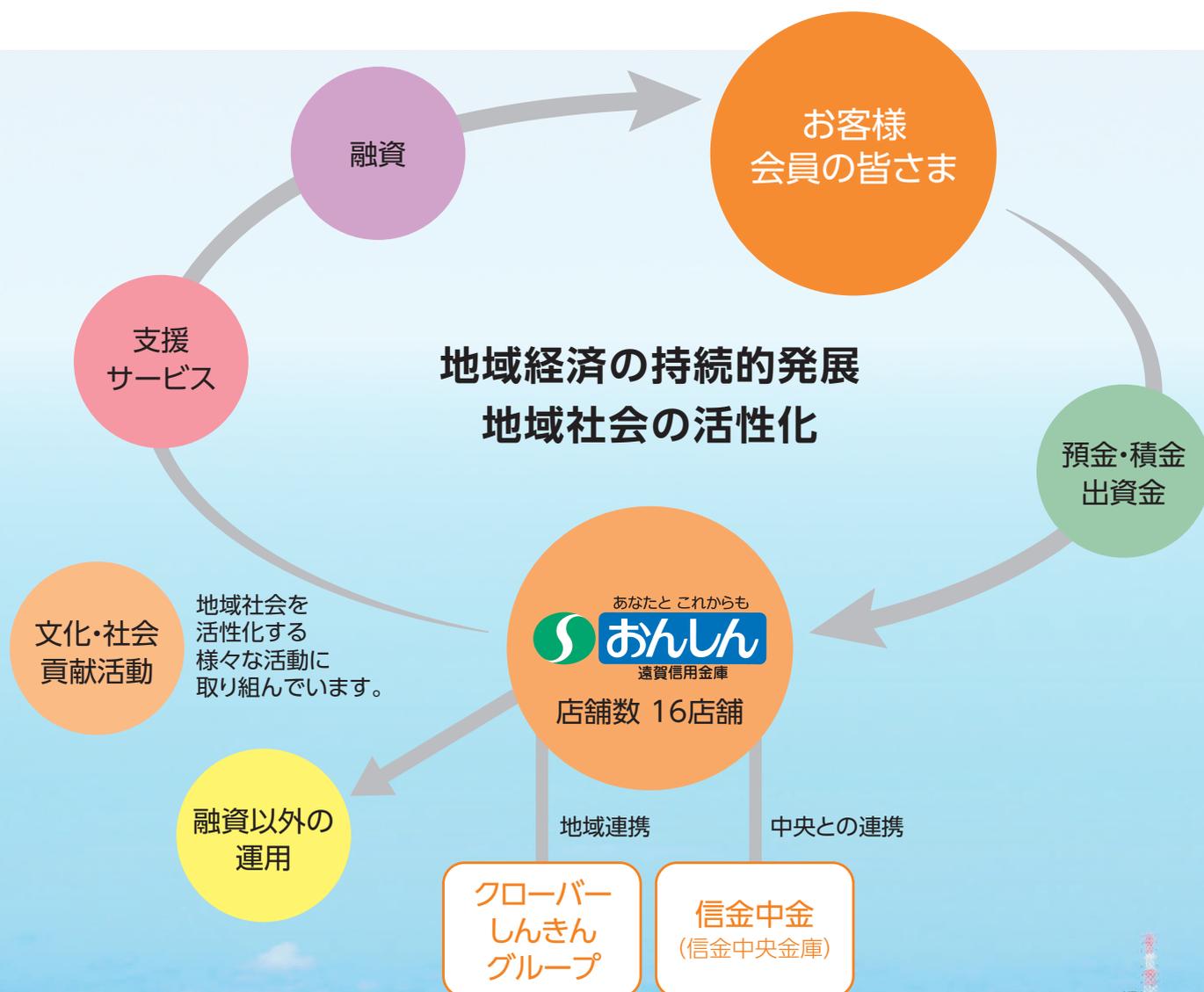
## おんしんと地域社会

# 地域と共に生きる“おんしん”です

## おんしんは、地域社会の発展に積極的に取り組んでいます。

当金庫は、福岡県一円を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金・積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。





コロちゃん

## おんしんの営業地域

昭和24年に遠賀郡水巻町で産声を上げたおんしんは、北九州市八幡西区から福岡市東区・糟屋郡粕屋町までJR鹿児島本線と国道3号線の沿線に、15店舗を構え皆さまをお待ちしています。

定款で定められたおんしんの営業地域は、15の店舗周辺地域はもとより、「クローバーしんきんグループ」(遠賀、飯塚、田川、福岡)の総合力を発揮して、良質かつ高度な金融サービスを提供し、県内他金庫との協調融資等の案件にも柔軟に応ずべく、平成24年7月3日に認可を受け『福岡県一円』といたしております。

おんしんの役職員は店舗周辺地域内に居住し、公私ともに皆さまと密接にお付き合いをさせていただいております。

👉 P25・26「店舗紹介」をご覧ください。

## 信用金庫・信金中央金庫とおんしんについて

信用金庫は銀行とほぼ同じ業務を行っていますが、銀行のように株式会社ではなく、より密着したサービスを行うため営業地域が定められ、会員の皆さまからの出資金を元手とした地元のための協同組織金融機関です。皆さまからお預りした大切なご資金(預金や積金)は、地元で資金を必要とする皆さまへご融資として事業や生活繁栄のお手伝いをするとともに、地域の一員として、中小企業者や住民の皆さまと強い絆で結ばれたネットワークを形成して地域経済の発展に努めております。

信金中央金庫(信金中金)は、全国の信用金庫の出資により設立された信用金庫の中央金融機関です。全国の信用金庫から預け入れられた資金と、金融債を発行して調達した資金を、有価証券や短期金融市場、さらには国・地方公共団体、事業会社等への貸出やPFI事業への取組み等によって運用し、その成果を種々の形で信用金庫業界に還元しています。

また、為替・資金の集中決済や信用金庫の業務機能の補完を行うほか、業界のセーフティネットを運営することにより、業界の信用力の維持・向上に努めています。

経営方針に掲げたように「お客様の役に立つ金融機関」「お客様から選ばれる金融機関」「地域のベスト金融機関」を目指して、おんしんは金融機能のみにとどまらず、文化、環境、教育なども視野に入れて、地域社会の活性化に積極的に取り組んでまいります。

👉 P5「経営理念」「経営方針」「行動指針」をご覧ください。

## クローバーしんきんグループの活動

『クローバーしんきんグループ』は、福岡・筑豊地区の4金庫(遠賀、飯塚、田川、福岡)を構成メンバーとして、平成22年6月1日に発足しました。

私たちは、加盟各金庫の独自性を尊重しつつ、相互の連携を深めていくことにより、1金庫では成し得ない総合的金融サービスも提供させていただき、地域の経済、社会に貢献することを目指しています。



### ■シンボルマーク

豊穡の象徴である四つ葉のクローバーと幸運の象徴であるてんとう虫で、4つの信用金庫とその連携・協力を表現。



# 中小企業と地域の活性化のための取組み

## 中小企業の活性化のための取組み

### 中小企業の経営支援に関する取組方針・体制整備

中小企業円滑化法は、平成25年3月末日に適用期限が終了しましたが、当金庫の地域金融円滑化のための基本方針は従来と何ら変更はありません。

当金庫はコンサルティング機能強化のため、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」としての公的な認定を取得しました。また、福岡県中小企業診断士協会など外部専門機関との連携も積極的に行っております。

今後も、お取引先の立場に立って経営課題に応じた最適な解決策の提案など、経営改善の支援に努めてまいります。これまで同様、当金庫の本支店窓口にお気軽にご相談ください。

### 中小企業の経営支援に関する取組状況

本部支援部署と営業店との連携のもと、取引先に対して情報提供や財務面でのアドバイス、各種経営相談に応じています。緊急に経営改善を要すると考えられる取引先(24先)をリストアップし、返済負担の軽減に対応するほか経営改善計画の策定支援や外部コンサルタントとの連携、新規取引先の紹介などを行いました。また、経営改善支援を希望する取引先に対し、販路開拓支援や生産性向上支援など様々な経営支援を実施しました。

#### (1)創業支援・新規開拓支援

創業資金として52件198百万円を取り組みました。

#### (2)成長段階における支援

日本政策金融公庫との提携による農業分野向け融資の取扱いを開始しました。

#### (3)経営改善・事業再生・業種転換等の支援

緊急に経営改善を要すると考えられる取引先(24先)に対して、重点的に経営改善支援を行ったほか、経営改善支援を希望する取引先に対し、本部・営業店の連携による経営支援を実施しました。

#### ■経営改善支援の取組実績(平成3年4月から令和4年3月)

(単位:先数)

|       | 期初<br>債務者数<br>A | 経営改善支援<br>取組先数<br>α | 債務者区分が<br>ランクアップした<br>先数<br>β | 債務者区分が<br>変化しなかった<br>先数<br>γ | 債務者区分が<br>再生計画を<br>策定した先数<br>δ | 経営改善<br>支援<br>取組率<br>α/A | ランクアップ<br>率<br>β/α※ | 再生計画<br>策定率<br>δ/α |
|-------|-----------------|---------------------|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------------------------|---------------------|--------------------|
|       |                 |                     | ※αから正常先を除いた数                  |                              |                                |                          |                     |                    |
| 正常先   | 3,514           | 34                  |                               | 32                           | 3                              | 0.97%                    |                     | 8.82%              |
| 要注意先  | 384             | 24                  | 2                             | 19                           | 17                             | 6.25%                    | 8.33%               | 70.83%             |
|       | 0               | 0                   | 0                             | 0                            | 0                              | 0.00%                    | 0.00%               | 0.00%              |
| 破綻懸念先 | 53              | 6                   | 0                             | 5                            | 6                              | 11.32%                   | 0.00%               | 100.00%            |
| 実質破綻先 | 87              | 0                   | 0                             | 0                            | 0                              | 0.00%                    | 0.00%               | 0.00%              |
| 破綻先   | 26              | 0                   | 0                             | 0                            | 0                              | 0.00%                    | 0.00%               | 0.00%              |
| 合計    | 4,064           | 64                  | 2                             | 56                           | 26                             | 1.57%                    | 6.67%               | 40.63%             |

### 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けたい際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

|   | 令和3年度  |
|---|--------|
| 新規に無保証で融資した件数   | 316件   |
| 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合                                    | 23.23% |
| 保証契約を解除した件数   | 51件    |
| 経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数<br>(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り) | 0件     |



コロちゃん

# 地域の活性化のための取組み

## 地域の活性化のための取組状況

### ① おんしんサポートチーム (OST)

新型コロナウイルスで影響を受けている取引先企業の支援を目的として令和2年10月に「おんしんサポートチーム」(OST)を発足しました。本部職員と営業店で連携して、取引先企業の課題解決支援に全力で取り組んでいます。ビジネスマッチング、補助金・助成金活用、事業承継など支援メニューを取り揃えております。令和4年4月現在で36社をご支援させていただきました。



### ② Good Support (グッドサポート)

新型コロナウイルスで影響を受けている地域企業の事業の発展・継続および財務体質の強化を目的として、令和3年2月に当金庫と日本政策金融公庫、中小企業基盤整備機構による協調商品「Good Support」を創設しました。地域金融機関を含めた3機関による枠組は全国でも珍しく、九州では初の取組みとなります。今後も地域企業を金融面でサポートします。



### ③ おんしん未来創世塾

平成25年から地域内の次世代経営者の育成と交流を目的に「おんしん未来創世塾」を開講し、現在は第7期を終え、これまで224名の方々が受講を修了されました。

受講された修了生の皆さまと当金庫との繋がりを、より強固にするために、(新修了生の会)「おんしん未来創世塾」を発足させました。

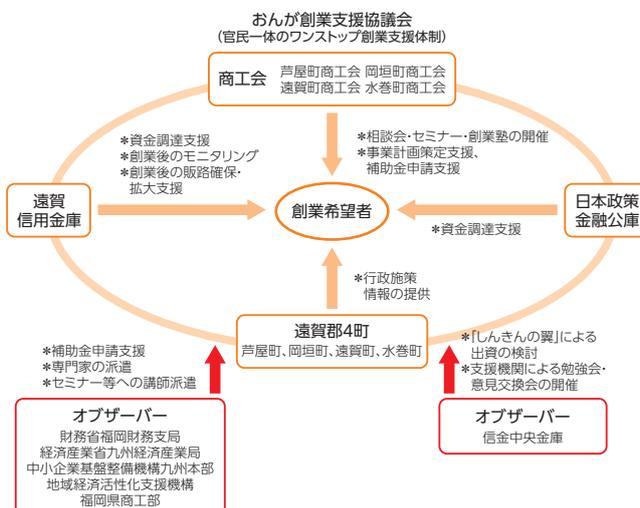
経営に役立つ様々なサービスを提供するとともに、倶楽部行事として経営セミナー、企業視察旅行、他金庫経営者の会との交流事業等も進めていく予定です。



### ④ おんが創業支援協議会

平成27年2月12日、遠賀郡4町、遠賀郡4商工会および日本政策金融公庫八幡支店と「おんが創業支援協議会」を発足させ、官民一体となったワンストップの創業支援体制を整備しました。

4つの町が協力することで、より多くの創業場所の選択肢を提供できるとともに、地域以外の創業希望者に対してもおんが地域での創業のメリットを広くアピールすることができると考えています。



## 商品とサービスのご案内

# ニーズに合わせた多彩な商品とサービスで地域

|       |            |  |
|-------|------------|--|
| 預金業務  | 大口定期預金     | お預け入れ金額が1,000万円以上の定期預金です。  |
|       | スーパー定期     | 「すえひろ定期」等、お得な金利の定期預金もご用意しています。   |
|       | 変動金利定期預金   | 半年毎に金利が変わる定期預金です。  |
|       | 定期積金       | 目標に向けて毎月一定の金額を積み立てていただく預金です。ボーナス併用型もご用意しております。                               |
|       | 職域サポート定期積金 | 職域サポート契約をご締結いただいた企業・各種団体等へお勤めの皆さまだけの特別商品になります。<br>(※パート、アルバイトの方もご利用いただけます)   |
|       | 後見支援預金     | 後見制度(成年後見または未成年後見)をご利用のお客さまが家庭裁判所からの指示書に基づき利用できる普通預金です。                      |
| 貸出金業務 | 一般貸出       | 事業者の方へ、運転資金、設備資金をご用立ていたします。低金利の制度融資もご用意しています。                                |
|       | 住宅ローン      | 住宅新築、建売・中古住宅購入や増改築資金が利用できる住宅ローンのほか、(独)住宅金融支援機構との提携商品である「フラット35」の商品もそろえております。 |
|       | 消費者ローン     | フリーローン、カードローン、カーライフプラン、奨学プラン等、ニーズに合わせてご利用いただけます。                             |

|        |                     |  |
|--------|---------------------|--|
| 為替業務   | 国内為替                | 全国の金融機関へのお振込みやご送金、手形・小切手の取立てを行っています。   |
|        | 外国為替                | 信金中央金庫を通じ、海外へのご送金や海外からの資金の受取りを行っています。  |
| その他の業務 | 貸金庫                 | 大切な資産をお守りするため、全自動で365日ご利用いただける貸金庫をご用意しております。                                 |
|        | NISA<br>(小額投資非課税制度) | 個人投資家のための非課税制度で、手元にある余裕資金を非課税枠で運用できます。                                       |
|        | つみたてNISA            | 特に少額からの長期・積立・分散投資を支援するための非課税制度です。投資初心者をはじめ幅広い年代の方にとって利用しやすく、非課税枠で毎月積み立てできます。 |
|        | 国債                  | 個人向け国債の窓口販売を行っています。  |
|        | 投資信託                | 豊富なラインナップをご用意しています。  |
|        | 保険商品                | 個人年金保険や一時払終身保険に加え、医療・がん保険も取扱っています。   |
|        | インターネットバンキング        | インターネットを利用し、残高照会やお振込み、定期預金作成等を承ります。  |

## 便利なアプリのご案内



### しんきん口座開設アプリ

ご来店不要!  
いつでもWEBから  
口座を開設できます。



App Store



Google Play



### しんきんバンキングアプリ

スマホで簡単登録。いつでもどこでも残高照会・入出金明細照会ができます。



App Store



Google Play



### しんきん通帳アプリ

パソコン・スマホに「しんきん通帳アプリ」をダウンロードし、さらに「通帳レス」機能を追加すると、「アプリ通帳」へ切替いただけます。



App Store



Google Play

## おむすび会のご案内

平成25年5月に、おんしんで公的年金をお受け取りいただいているお客さまを会員とする「おんしんおむすび会」が発足しました。

「おんしんおむすび会」の会員の皆さまには、たくさんの素敵な特典がございます。どうぞ、お気軽に皆さまのお近くの営業店窓口にお声かけください。





ローバー

# の皆さまを応援します。



シニアライフローン



フリーローン



奨学プラン



クイック無担保住宅ローン



MG保証付住宅ローン



カーライフプラン



シニアサポーター



ユニット・リンク介護プラス



医療保険 EVER



生きるためのがん保険

## マネーアドバイザーの活動

おんしんは令和4年4月にねんきんアドバイザー制度を改編し、営業本部個人営業課内にマネーアドバイザーを配置しました。

新たなマネーアドバイザーは、これまでの年金に関するご相談に加え、お客さまそれぞれのライフプランをお伺いし、お客さま一人ひとりのニーズにあった金融商品をご提案し、お客さまが安定的な資産形成が図れるように最善を尽くしてまいります。

「人生100年時代」に向け営業店と連携して地域の皆さまの豊かな生活が実現できるように活動いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## Smile 運動

おんしんでは若手職員を中心に、新たな視点や発想で顧客サービスのブランド化、および「気づき力」の向上を目指した運動を行っています。お客さまに満足していただくため、職員全員でアイデアと情熱を結集したオリジナリティに溢れた店舗づくりのために、ご来店いただいたお客さまが分かり易いようにネームプレートを作成したり、季節感に溢れた店内装飾でお客さまに安らいでいただいております。Smile運動を通して、心のこもったサービスの提供により、お客さま満足度の向上に努めています。



## 地域との共生

# 地域と共生するための様々な取り組みをご紹介します

### 医療従事者応援金寄付

令和3年6月に地域住民の安全のために、新型コロナウイルス感染症の治療や介護に携わる医療従事者等の応援を目的として、「おんしんエール定期2」を前年に続き発売し、販売総額の一定割合に相当する金額として100万円を、感謝の気持ちを含めて「福岡県新型コロナウイルス医療従事者応援金」へ寄付させていただきました。



### おんしん講演会

毎年、宗像ユリックスにおいて、「おんしんおむすび会」会員を中心にお招きし、「おんしん講演会」を開催しています(令和2年度はコロナ禍のため中止)。

令和3年11月には、第1部の「響ホール室内合奏団」の演奏とボディパーカッションの共演で大変盛り上がり、第2部では三遊亭圓歌師匠の新作落語に、終始笑いが途絶えることがありませんでした。



### 「おんしんおむすび会」フォトコンテスト

「おんしんおむすび会」フォトコンテストは、令和3年度に第7回を迎えました。新型コロナウイルスに負けず、明るく元気になるという願いを含めて実施されたフォトコンテストには、応募者数63名、応募作品152点の心あたたまる作品が数多く応募されました。

今後も継続して実施してまいりますので、初心者の方もスマホ写真でも大歓迎です。あなたのお気に入りの1枚をご応募ください。



### 少年スポーツへの応援

少年スポーツの振興を図る目的で、「おんが杯ジュニアサッカー大会」や「おんしん杯北九州西部地区少年野球大会」において、職員がスタッフとして参加するなどの協賛活動を行っています。

また、プロスポーツチームである「アビスパ福岡」や「福岡北九州フェニックス」と連携することで、今後も少年スポーツの振興を図ってまいります。





# します。

## 子ども食堂への支援活動

令和3年12月、フードドライブ活動を通じて食材を集め、子ども食堂に食料を贈呈しました。フードドライブとは、家庭などで使いきれない食材を集め、必要としている福祉団体やフードバンクなどに寄付をするものです。

今後も、地域の子どもの豊かな生活づくりを支援する活動として継続し、持続可能な社会の実現を目指し、地域の皆さまと共にSDGsへの取組みを推進してまいります。



## 婚活「おんしん出逢いプレミアム倶楽部」

皆さまの婚活をご支援する「おんしん出逢いプレミアム倶楽部」です。

平成28年11月に活動を開始し、これまで8か所において、婚活イベント「出逢いはプレミアム」を開催してまいりました。

これまでの参加延べ人数は246名、成立カップルは49組（うち結婚2組）となり、おかげさまで回を追うごとに人気となっています。

イベントは、今後も開催場所を変え、継続してまいります。皆さまの参加をお待ちしております。



## 交通安全教室

地域における社会貢献活動として、地域が住みよい社会となるよう児童の交通事故撲滅を目的に、警察署の協力を得て「交通安全教室」を実施しています。交通指導員の方が、信号機の見方、横断歩道の正しい渡り方などを実演しながらパネルや映像を使ってわかりやすく説明し、実際に横断歩道を渡るなど実体験を交えた教室を行います。令和2年に新たな交通安全教材を導入し、福祉施設や幼稚園・保育園等への貸し出しも行っています。



## 暮らしのあんしんコーナー

皆さまの生活に関するあらゆるご相談にお応えするのが、「暮らしのあんしんコーナー」です。各店の窓口のほか、専用フリーダイヤル(\*)によるご用命もお待ちしています。

※ ☎️ 0120-8181-04 (はいはいおんしん)

# ふれあいトピックス

## 各店舗の地域との交流

### 地域イベント等への参加

各地域の店舗職員は、地域の活性化ならびに住民の皆さまとの人的交流を深めるために、様々な地域イベント等へ積極的に参加しています。

■ おんがレガッタ出場



■ 岡垣町ラブアース参加



■ 水巻町ふるさとWish出演



### 地域情報の発信 (おんしん公式Instagram)

令和3年11月30日より、遠賀信用金庫の公式Instagram「おんしん公式Instagram」を開設しました。

地域の皆さまに当金庫の商品・取組み・活動等を幅広く知っていただき、より身近に感じていただけるよう様々な情報を発信しています。活動の中では「運営サポーター」が飲食店を中心としたお取引先を取材し、その魅力を発信しています。ぜひ一度ご覧ください。～いいね、フォローお待ちしております～





# 地元の芸術家との協働

## ■ えもときよひこさんのご紹介

岡垣町在住の木版画家。  
おんしんの預金通帳やカレンダーのデザインを担当。  
作品は、ぶどうの樹(株式会社グラノ24K)のワインラベルのほか、東日本大震災復興事業を記念して発行された金貨に採用されるなど、全国で活躍中です。

## ■ おんしんカレンダー

おんしんでは、えもとさんのデザインによる3種類のカレンダーをご準備しております。  
「えもときよひこ木版画の世界」をお楽しみください。



## ■ 岡垣町でスタンプ集め

現在、海老津駅、岡垣サンリーアイ(野間)、岡垣町観光ステーション(波津)に、えもとさんデザインのスタンプが設置されています。これを機会に岡垣町を散策されてはいかがでしょうか？



総合口座通帳

## ■ さかいみるさんのご紹介

遠賀町在住の絵本作家。  
おんしんのキャラクターの黒ネコメチャくん、おむすびくんの作者です。

## ■ 「絵本deえがお」プロジェクト

さかいさん夫婦が2011年から、東日本大震災、ネパール地震、熊本地震で被災した子供たちに絵本を贈り、夢と希望を一緒にお届けする支援プロジェクトです。

現在、被災地の信用金庫などの協力も得て、第12作目を制作中です。

なお、この活動は全国信用金庫協会の「信用金庫社会貢献賞(Face to Face賞)」に選ばれました。

## ■ 主な受賞歴

- 1999年 自由国民社ホームページ絵本大賞で Adobe賞受賞
- 2006年 全国信用金庫PRコンクールで最優秀賞受賞
- 2011年 アプリ大会でサイバーエージェント賞受賞



総合口座通帳

## 働きがいのある職場環境

# 働きやすく明るい環境だから、持てる力が充分

### 人財育成

#### ■メンター制度 (おんしんルーキー応援団制度)

新入職員1名に対し、先輩職員2名を自店舗と近隣店舗から「コーチ」として選任し、メンタル面、業務面においてサポートしていく制度です。

新入職員の仕事上の不安や悩みの解消、職員間のコミュニケーションづくり、若手職員(教える側)の指導力向上を目的としており、新入職員とコーチとの定期面談や新入職員、コーチを対象とした情報交換会も開催しています。

また、新入職員の職場内での様子や“おんしん”をご家族に知っていただくために、新入職員の自宅への家庭訪問を実施しており、様々な角度から、新入職員の育成に向けた取組みを行っています。



#### ■充実した研修制度

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 「おんしん未来へのキセキ<br>(=輝石・軌跡・奇跡)研修」 | 入庫3年目以上の職員を対象に、公募(自薦)方式で実施している研修です。自身で設定したテーマにもとづき、自身で選んだ他金融機関や一般企業を独りで訪問して見聞を広めることで、自立心や問題意識、気づき力、自己実現能力を育むことを目的としています。                        |
| 海外研修<br>(九州北部信用金庫協会主催)         | 九州北部信用金庫協会は福岡・佐賀・長崎県の信用金庫で構成され、年に1回アジアを中心に1週間程度の海外研修を実施し、信用金庫職員はこの研修に参加することで、海外の見聞を深め日常業務に役立てています。当金庫も毎年8名程度を派遣し職員の育成を行っています。                   |
| 中央研修<br>(全国信用金庫協会主催)           | 全国の信用金庫で構成される全国信用金庫協会は、様々な研修を用意しています。参加者は1週間程度の研修を通し、全国の信用金庫職員と交流を図ることができます。当金庫も研修内容に合わせ適宜職員派遣を行っています。  |
| 地方(福岡市)研修<br>(九州北部信用金庫協会主催)    | 九州北部信用金庫協会が福岡・佐賀・長崎県の信用金庫の同年代の職員を福岡市内のホテルに集めて行う、コース別の1～3日程度の研修です。研修だけでなく懇親会等にも力を入れており、近隣の信用金庫職員同士の交流を深める目的も持っています。当金庫も毎年10～20名を派遣し職員の育成を行っています。 |
| 金庫コース別研修                       | 土曜日を利用した当金庫独自のコース別研修です。自主参加研修ですがコースも豊富で、レベルも初級から上級まで用意されており自分が身につけたい知識が学べます。基本的に講師は職員が行うことで当金庫の実情に合わせた内容が学べます。毎年のべ人数で500名程度の職員が参加しています。         |

#### ■職員海外視察

職員の海外見聞を深め、職員同士の連帯感を深めるため、創立60周年、70周年を記念し全職員が海外視察を行いました。

※韓国2泊3日(平成22年) ※台湾2泊3日(令和元年) 参加対象：全役職員



ばおばお

# に発揮できます。

## 福利厚生

### 女性の働きやすい職場環境

女性が働きやすく、その能力を十分に発揮できるようにするため、育児休業の期間を子どもが3歳に達するまでとしています。復職支援についても、子どもの小学校入学月まで利用可能な短時間勤務制度や退職後の再雇用制度、パート職員への一時転換制度など多様な選択肢を提供し、仕事と子育てを両立させることができる環境づくりに取り組んでいます。

### ●育児休業取得者数

|        |     |
|--------|-----|
| 令和元年度末 | 6名  |
| 令和2年度末 | 9名  |
| 令和3年度末 | 10名 |



### 新年会・レクリエーション大会他

職員全体が一致団結することを目的として、毎年、新年会やスポーツレクリエーション大会を開催し、明るい職場づくりに取り組んでいます。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のため、開催を控えています。



新年会風景



ボウリング大会風景

### 親睦バーベキュー会

働き甲斐のある職場環境づくりの一環として、職員間のコミュニケーション活性化を目的に、本部敷地内で不定期にバーベキュー会を開催しています。職員がいつでも利用できるよう、道具や設備は金庫で取り揃えています。



バーベキュー風景



台湾視察旅行風景

## サークル活動



### ●野球部

当金庫公認サークルです。現在、選手19名、マネージャー2名の計21名で活動しており、毎年開催される信用金庫業界の大会と全国軟式野球福岡県連盟の大会に向けて、土日や終業後に近隣のグラウンドで練習に励んでいます。



### ●サッカー部

当金庫公認サークルです。男性部員だけでなく、女性部員も多数所属しています。選手25名、マネージャー3名で活動し、休日や終業後を利用して、練習に励んでおり、地域のサッカー大会やフットサル大会に積極的に参加しています。



### ●軽音楽部

創部20年以上の歴史があります。当金庫の行事だけではなく、地域のお祭りやイベントに参加し、「おんしんバンド」として様々なステージに立っています。

### その他のサークル活動

- 剣道部
- テニス部
- 茶道部
- 世界一やさしい経済塾  
※自主勉強会
- ランニング同好会

# ネットワーク

## 快適で便利な「地域共生店舗」づくりを展開して

### 店舗紹介

おんしんの15の店舗および本部、おんしんローン・カフェをご紹介します。(店舗の写真は概ね東から西への順に並べ、通し番号を付しています。)

おんしんでは、地域情報の発信やふれあいの場のご提供など様々な工夫をこらした「地域共生店舗」を展開しています。



全自動貸金庫



一般型貸金庫



ギャラリー



お客様専用トイレ

**A** 本部  
おんしんネット支店



〒811-4292 遠賀郡岡垣町東山田2-3-3  
TEL(093)281-1501  
[ネット支店長]安東佳紀

**B** おんしんローン・カフェ  
福岡営業所



〒812-0877 福岡市博多区元町1-7-16  
TEL(092)588-7733  
[福岡営業所長]安田 和男  
※預金窓口やATM等はありません。



福岡県



### おんしんキャッシュカード

おんしんキャッシュカードは、おんしんの店舗や店外自動コーナーはもちろん、全国の金融機関やコンビニエンスストアに設置されたほとんどのATMでご利用いただけます。特に、平日の日中に他の信用金庫でご利用いただく場合には取扱手数料が無料になり大変お得です。また、デビットカードとしてもご利用いただけます。

### ATMご利用案内

| 設置場所 | 店舗・店外コーナー名 | 平日         | 土曜日        | 日・祝日       |
|------|------------|------------|------------|------------|
| 北九州市 | 折尾支店       | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
|      | 医大前支店      | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
|      | サンリブ高須※    | 9:00~20:00 | 9:00~20:00 | 9:00~20:00 |
| 水巻町  | 本店         | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
|      | 吉田※        | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | *          |
|      | ライフガーデン水巻※ | 8:45~21:00 | 8:45~21:00 | 8:45~21:00 |
|      | 水巻町役場※     | 8:45~17:00 | *          | *          |
| 遠賀町  | 遠賀支店       | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
|      | 浅木支店       | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
|      | ゆめタウン遠賀※   | 9:00~21:00 | 9:00~21:00 | 9:00~21:00 |
|      | 岡垣支店       | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
| 岡垣町  | 山田支店       | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |
|      | イオン岡垣※     | 9:00~21:00 | 9:00~21:00 | 9:00~21:00 |
|      | 芦屋支店       | 8:45~19:00 | 8:45~17:00 | 8:45~17:00 |

| 設置場所 | 店舗・店外コーナー名   | 平日          | 土曜日         | 日・祝日        |
|------|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 中間市  | 中間支店         | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |
| 宗像市  | むなかた支店       | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |
|      | サンリブくろえいと宗像※ | 10:00~21:00 | 10:00~21:00 | 10:00~21:00 |
|      | レガネット東郷※     | 9:00~21:00  | 9:00~21:00  | 9:00~21:00  |
| 福津市  | みやじ参道支店      | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |
|      | イオンモール福津※    | 9:00~21:00  | 9:00~21:00  | 9:00~21:00  |
| 古賀市  | 古賀支店         | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |
|      | サンリブ古賀※      | 10:00~21:00 | 10:00~21:00 | 10:00~21:00 |
|      | 古賀SA上り※      | 8:00~21:00  | 9:00~21:00  | 9:00~21:00  |
| 新宮町  | 新宮支店         | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |
| 粕屋町  | 空港東支店        | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |
| 福岡市  | 福岡東支店        | 8:45~19:00  | 8:45~17:00  | 8:45~17:00  |

※は店外自動コーナーを示す。

(令和4年6月30日現在)



チャーリー

います。

### ① 折尾支店



〒807-0825 北九州市八幡西区折尾1-14-6  
TEL(093)603-2125  
[支店長]本田 光明  
昭和54年開設

### ② 医大前支店



〒807-0874 北九州市八幡西区大浦1-11-18  
TEL(093)693-0401  
[支店長]谷元 一馬  
平成7年開設

### ③ 本店



〒807-0022 遠賀郡水巻町頃末北4-6-18  
TEL(093)201-0034  
[本店長]小林 一也  
昭和24年開設

### ④ 中間支店



〒809-0030 中間市中央5-6-18  
TEL(093)245-0287  
[支店長]山岡 敏久  
昭和31年開設

### ⑤ 芦屋支店



〒807-0101 遠賀郡芦屋町幸町1-13  
TEL(093)223-0631  
[支店長]久野 健一郎  
昭和34年開設

### ⑥ 遠賀支店



〒811-4303 遠賀郡遠賀町大字今古賀512  
TEL(093)293-0164  
[支店長]二川 義章  
昭和38年開設

### ⑦ 浅木支店



〒811-4312 遠賀郡遠賀町浅木2-12-1  
TEL(093)293-4151  
[支店長]一木 美満  
昭和61年開設

### ⑧ 岡垣支店



〒811-4235 遠賀郡岡垣町公園通り1-1-16  
TEL(093)282-0137  
[支店長]江藤 豊臣  
昭和33年開設

### ⑨ 山田支店



〒811-4292 遠賀郡岡垣町東山田2-3-3  
TEL(093)281-1500  
[支店長]江藤 豊臣  
平成8年開設

### ⑩ むなかた支店



〒811-3406 宗像市稲元4-1-1  
TEL(0940)32-3104  
[支店長]山口 直人  
昭和40年開設

### ⑪ みやじ参道支店



〒811-3305 福津市宮司2-1-53  
TEL(0940)52-1261  
[支店長]太田 耕平  
昭和57年開設

### ⑫ 古賀支店



〒811-3101 古賀市天神4-1-23  
TEL(092)942-7171  
[支店長]池田 智信  
昭和48年開設

### ⑬ 新宮支店



〒811-0124 糟屋郡新宮町新宮東5-7-28  
TEL(092)962-6631  
[支店長]尼崎 友晴  
昭和55年開設

### ⑭ 福岡東支店



〒813-0044 福岡市東区千早5-31-12  
TEL(092)662-3231  
[支店長]三塩 修次  
昭和51年開設

### ⑮ 空港東支店



〒811-2304 糟屋郡粕屋町大字仲原2704-1  
TEL(092)611-8611  
[支店長]宇都宮 健助  
平成20年開設

\*店長名は令和4年6月30日現在です。

# 遠賀信用金庫SDGs宣言

遠賀信用金庫は、経営理念に掲げる「地域の中小企業の発展」「地域住民の生活の向上」「地域社会の繁栄」の実践を通して、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」への取り組みを推進し、地域の社会的課題解決と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを行っていく事を2021年7月21日に宣言しました。

## SDGsの達成に向けた重点課題と取り組み方針

## 主な取り組み

### 地域経済の活性化と持続的発展

質の高い金融サービスの提供、コンサルティング機能の発揮による本業支援を通じて地域経済の活性化を図るとともに、創業支援、事業承継支援、M&A支援により地域経済の持続的発展に貢献します。



- おんしんサポートチームによる中小企業の事業承継・M&A・本業支援
- 遠賀4町、商工会、日本政策金融公庫、当金庫等による官民一体型ワンストップ創業支援体制「おんが創業支援協議会」を発足
- 九州北部の13の信用金庫と合同で「しんきん合同商談会」を開催
- 日本政策金融公庫等と連携し、資本性劣後ローンを組み込んだ新型コロナウイルス関連融資商品「Good Support」を創設
- 地方自治体が取り組む地方創生事業を支援
- 九州北部の信用金庫とともに、事業承継にかかるネットワークを構築
- 広域の地域ブランド作りに取り組む「玄海七浦の会」を支援
- クラウドファンディング運営企業との連携により、新たな資金調達手段を提供

### 魅力的で安心して生活できる地域づくり

格差や差別がなく、誰もが自分らしく安心して生活できる地域づくりに努めます。また、芸術・文化・スポーツ活動への支援を通じて、活力ある魅力的な地域づくりを応援します。



- 金庫室の代わりに、誰もが利用できる市民ギャラリーや車椅子トイレ等を備えた「地域共生店舗」を展開
- 若手職員を中心に、お客さまに笑顔を届ける「Smile運動(気づき力向上運動)」を展開
- 新型コロナ対応に携わる医療従事者等を応援するために「おんしんエール定期」を発売し、預入総額の一定割合を福岡県へ寄付
- 年金受給者の皆さまの交流を図る「おんしんおむすび会」を組織
- 警察と連携して、特殊詐欺撲滅運動の積極的な推進
- 後見支援預金の取扱いを開始
- 障害者雇用を積極的に推進
- 子育て世代の負担軽減やひとり親家庭のために子ども食堂等を支援
- 幼稚園児の交通安全意識を高めるために交通安全教室を開催
- 若者の移住受入れを促進するために借家リフォームローンを創設
- 婚活イベント「おんしん出逢いはプレミアム」を開催
- 地域の図書館へ図書、備品を寄贈
- LGBT対応型(同性カップル)住宅ローンの取扱いを開始

### 豊かな環境の保全

事業活動における環境への負荷を低減することに努めるとともに、地域の環境保全活動への参加や市民活動の支援を行います。



- クールビズ、LED照明化、残業削減等により電力使用量を削減
- 業務におけるペーパーレス化等により排出ごみを削減
- 森林素材によるFSCミックスの紙を使用したカーボンオフセット通帳を導入
- 再生紙を利用した業務用封筒を使用
- 脱プラスチックの一環として紙製通帳ケースを使用
- グリーン電力(自然エネルギー)と植物油インキを使用し、ディスクロージャー誌を作成
- 地域清掃活動、海浜地清掃活動へ参加
- 宗像国際環境100人会議を支援

### 地域を担う人材の育成

地域の企業や大学と連携して、地域の未来を担う人材の育成に貢献します。



- 少年スポーツ大会(野球、サッカー等)を開催および協賛
- 地域の大学との連携により、地元中小企業の魅力の発信と、将来の地域を支える学生の教育を目的としたインターンシップ「拜命 社長秘書!」を実施
- 地域の未来を担う若手経営者の育成を目的とした「おんしん未来創世塾」を開講

### 希望に満ちた働き甲斐のある職場づくり

当金庫が地域に貢献するためには、職員の幸せが絶対条件です。職員とその家族が幸せな生活を送れるように、希望に満ちた働き甲斐のある職場を実現します。



- 新人職員の育成を目的に、一対一のコーチを付ける「おんしんルーキー応援団制度」を創設するとともに、上司による家庭訪問を実施
- 育児休業を最長3年間として、仕事と子育ての両立を図る女性職員の活躍を応援
- 職務に求められる知識の習得を支援するために各種の研修制度を充実、整備
- 新年会、レクリエーション大会などの厚生事業を充実させるとともに、各種サークル活動を支援

# 資料編

記載金額は原則単位未満を切り捨て。

比率は原則小数点第3位を切り捨て小数点第2位までを表示しています。



## 貸借対照表

(単位:百万円)

| 資産の部        |   | 2020年度  | 2021年度  |
|-------------|---|---------|---------|
| 現金          | 金 | 2,176   | 2,505   |
| 預け          | 金 | 68,778  | 63,373  |
| 買入金銭債権      |   | -       | -       |
| 金銭の信託       |   | -       | -       |
| 有価証券        |   | 60,927  | 67,520  |
| 国債          |   | -       | -       |
| 地方債         |   | -       | -       |
| 社債          |   | 13,873  | 12,498  |
| 株式          |   | 4,608   | 9,383   |
| その他の証券      |   | 42,445  | 45,638  |
| 貸出金         |   | 131,491 | 134,863 |
| 割引手形        |   | 579     | 577     |
| 手形貸付        |   | 1,741   | 3,012   |
| 証書貸付        |   | 125,502 | 127,752 |
| 当座貸越        |   | 3,667   | 3,521   |
| その他資産       |   | 1,409   | 1,382   |
| 未決済為替貸      |   | 40      | 43      |
| 信金中金出資金     |   | 989     | 989     |
| 前払費用        |   | 37      | 29      |
| 未収収益        |   | 251     | 232     |
| その他の資産      |   | 91      | 87      |
| 有形固定資産      |   | 2,411   | 2,406   |
| 建物          |   | 1,077   | 1,090   |
| 土地          |   | 1,115   | 1,115   |
| リース資産       |   | -       | -       |
| 建設仮勘定       |   | -       | -       |
| その他の有形固定資産  |   | 218     | 200     |
| 無形固定資産      |   | 34      | 51      |
| ソフトウェア      |   | 22      | 41      |
| のれん         |   | -       | -       |
| その他の無形固定資産  |   | 11      | 10      |
| 前払年金費用      |   | 191     | 241     |
| 繰延税金資産      |   | 531     | 1,191   |
| 債務保証見返      |   | 1,249   | 1,229   |
| 貸倒引当金       |   | △4,287  | △4,083  |
| (うち個別貸倒引当金) |   | △3,086  | △3,050  |
| 資産の部合計      |   | 264,914 | 270,684 |

(単位:百万円)

| 負債の部         |    | 2020年度  | 2021年度  |
|--------------|----|---------|---------|
| 預金           | 積金 | 240,755 | 248,112 |
| 当座預金         |    | 2,814   | 2,780   |
| 普通預金         |    | 118,908 | 125,753 |
| 貯蓄預金         |    | 57      | 55      |
| 通知預金         |    | 122     | 200     |
| 定期預金         |    | 114,364 | 114,984 |
| 定期積金         |    | 2,992   | 2,889   |
| その他の預金       |    | 1,495   | 1,449   |
| 譲渡性預金        |    | -       | -       |
| 借入金          |    | -       | -       |
| 借入金          |    | -       | -       |
| その他負債        |    | 616     | 556     |
| 未決済為替借       |    | 70      | 80      |
| 未払費用         |    | 132     | 112     |
| 給付補てん備金      |    | 0       | 0       |
| 未払法人税等       |    | 209     | 140     |
| 前受収益         |    | 16      | 36      |
| 払戻未済金        |    | 0       | 1       |
| 払戻未済持分       |    | -       | 0       |
| 職員預り金        |    | 102     | 102     |
| リース債務        |    | -       | -       |
| その他の負債       |    | 83      | 81      |
| 賞与引当金        |    | 81      | 80      |
| 役員賞与引当金      |    | -       | -       |
| 退職給付引当金      |    | -       | -       |
| 役員退職慰労引当金    |    | 85      | 99      |
| その他の引当金      |    | 108     | 98      |
| 繰延税金負債       |    | -       | -       |
| 債務保証         |    | 1,249   | 1,229   |
| 負債の部合計       |    | 242,897 | 250,177 |
| 純資産の部        |    | 2020年度  | 2021年度  |
| 出資金          |    | 209     | 210     |
| 普通出資金        |    | 209     | 210     |
| 利益剰余金        |    | 21,692  | 22,418  |
| 利益準備金        |    | 207     | 209     |
| その他利益剰余金     |    | 21,485  | 22,208  |
| 特別積立金        |    | 20,888  | 21,470  |
| 当期末処分剰余金     |    | 597     | 738     |
| 処分未済持分       |    | -       | -       |
| 会員勘定合計       |    | 21,901  | 22,628  |
| その他有価証券評価差額金 |    | 114     | △2,121  |
| 評価・換算差額等合計   |    | 114     | △2,121  |
| 純資産の部合計      |    | 22,016  | 20,506  |
| 負債及び純資産の部合計  |    | 264,914 | 270,684 |

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



ネスル

## ■損益計算書

(単位:千円)

| 損益の部         | 2020年度    | 2021年度    |
|--------------|-----------|-----------|
| 経常収益         | 6,282,643 | 4,874,576 |
| 資金運用収益       | 4,048,046 | 3,566,472 |
| 貸出金利息        | 2,366,102 | 2,316,934 |
| 預け金利息        | 194,988   | 157,368   |
| 有価証券利息配当金    | 1,463,204 | 1,068,448 |
| その他の受入利息     | 23,751    | 23,720    |
| 役員取引等収益      | 347,637   | 330,030   |
| 受入為替手数料      | 92,800    | 82,284    |
| その他の役員収益     | 254,837   | 247,746   |
| その他業務収益      | 1,211,539 | 539,563   |
| 国債等債券売却益     | 1,188,248 | 488,869   |
| 国債等債券償還益     | -         | 396       |
| その他の業務収益     | 23,291    | 50,296    |
| その他経常収益      | 675,419   | 438,510   |
| 貸倒引当金戻入益     | -         | -         |
| 償却債権取立益      | 360       | 370       |
| 株式等売却益       | 664,313   | 390,584   |
| 金銭の信託運用益     | -         | -         |
| その他の経常収益     | 10,746    | 47,555    |
| 経常費用         | 5,467,059 | 3,719,072 |
| 資金調達費用       | 84,284    | 78,977    |
| 預金利息         | 83,006    | 77,967    |
| 給付補てん備金繰入額   | 727       | 499       |
| 譲渡性預金利息      | -         | -         |
| 借入金利息        | -         | -         |
| その他の支払利息     | 550       | 510       |
| 役員取引等費用      | 425,318   | 412,009   |
| 支払為替手数料      | 63,123    | 47,610    |
| その他の役員費用     | 362,195   | 364,399   |
| その他業務費用      | 741,028   | 346,355   |
| 国債等債券売却損     | 463,703   | 151,120   |
| 国債等債券償還損     | 277,112   | 194,721   |
| 国債等債券償却      | -         | -         |
| その他の業務費用     | 212       | 512       |
| 経費           | 2,409,410 | 2,431,973 |
| 人件費          | 1,529,372 | 1,524,625 |
| 物件費          | 834,663   | 831,264   |
| 税金           | 45,375    | 76,082    |
| その他経常費用      | 1,807,016 | 449,758   |
| 貸倒引当金繰入額     | 848,313   | 120,674   |
| 貸出金償却        | 714       | 39        |
| 株式等売却損       | 924,320   | 320,734   |
| 株式等償却        | -         | -         |
| 金銭の信託運用損     | -         | -         |
| その他資産償却      | -         | -         |
| その他の経常費用     | 33,668    | 8,309     |
| 経常利益         | 815,584   | 1,155,503 |
| 特別利益         | -         | -         |
| 固定資産処分益      | -         | -         |
| その他の特別利益     | -         | -         |
| 特別損失         | 2,732     | 3,717     |
| 固定資産処分損      | 2,732     | 3,717     |
| 減損損失         | -         | -         |
| その他の特別損失     | -         | -         |
| 税引前当期純利益     | 812,852   | 1,151,786 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 401,416   | 237,811   |
| 法人税等調整額      | △ 186,000 | 176,000   |
| 法人税等合計       | 215,416   | 413,811   |
| 当期純利益        | 597,436   | 737,974   |
| 繰越金(当期末残高)   | 1         | 721       |
| 当期末処分剰余金     | 597,437   | 738,696   |

## ■剰余金処分計算書

(単位:円)

| 科目          | 2020年度      | 2021年度      |
|-------------|-------------|-------------|
| 当期末処分剰余金    | 597,437,988 | 738,696,574 |
| 剰余金処分額      | 596,716,264 | 738,450,360 |
| 利益準備金       | 2,220,000   | 912,500     |
| 普通出資に対する配当金 | 12,496,264  | 12,537,860  |
| 特別積立金       | 582,000,000 | 725,000,000 |
| 繰越金(当期末残高)  | 721,724     | 246,214     |

## ■会計監査人による監査

貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書については、信用金庫法第38条の2の規定に基づき、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

2021年度における貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書(以下、「財務諸表」という。)

並びに財務諸表作成に係る内部監査等について適正性・有効性等を確認しております。

2022年6月17日

遠賀信用金庫

理事長

岡部憲昭



貸借対照表の注記

- 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 有価証券の評価は、子会社株式については移動平均法による原価法、その他有価証券については時価法(売却原価は主として移動平均法により算定)、ただし市場価格のない株式等については移動平均法による原価法又は償却原価法により行っております。なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。
- 有形固定資産(リース資産を除く。)の減価償却は、定率法(ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(建物附属設備を除く。)並びに平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。  
 建物 7年~50年                      その他 3年~20年
- 無形固定資産(リース資産を除く。)の減価償却は、定額法により償却しております。なお、自金庫利用のソフトウェアについては、金庫内における利用可能期間(5年)に基づいて償却しております。
- 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る「有形固定資産」及び「無形固定資産」中のリース資産の減価償却は、リース期間を耐用年数とした定額法によっております。なお、残存価額については、リース契約上に残価保証の取決めがあるものは当該残価保証額とし、それ以外のものは零としております。
- 貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。

破産、特別清算等法的に経営破綻の事実が発生している債務者(以下、「破綻先」という。)に係る債権及びそれと同等の状況にある債務者(以下「実質破綻先」という。)に係る債権については、以下のなお書きに記載されている直接減額後の帳簿価額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額を計上しております。また、現在は経営破綻の状況にないが、今後経営破綻に陥る可能性が大きいと認められる債務者(以下、「破綻懸念先」という。)に係る債権については、債権額から、担保の処分可能見込額及び保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち、債務者の支払能力を総合的に判断し必要と認める額を計上しております。

上記以外の債権については、主として今後1年間の予想損失額又は今後3年間の予想損失額を見込んで計上しており、予想損失額は、1年間又は3年間の貸倒実績を基礎とした貸倒実績率の過去の一定期間における平均値に基づき損失率を求め、これに将来見込み等必要な修正を加えて算定しております。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が資産査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の引当を行っております。

なお、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権等については、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額しており、その金額は673百万円であります。

- 賞与引当金は、職員への賞与の支払に備えるため、職員に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。
- 退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、必要額を計上しております。また、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。なお、数理計算上の差異の損益処理方法は次のとおりであります。  
 数理計算上の差異    各発生年度の職員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定率法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から損益処理

- 当金庫は、複数事業主(信用金庫等)により設立された企業年金制度(総合設立型厚生年金基金)に加入しており、当金庫の拠出に対応する年金資産の額を合理的に計算することができないため、当該年金制度への拠出額を退職給付費用として処理しております。

なお、当該企業年金制度全体の直近の積立状況及び制度全体の拠出等に占める当金庫の割合並びにこれらに関する補足説明は次のとおりであります。

|                                |              |
|--------------------------------|--------------|
| ① 制度全体の積立状況に関する事項(令和3年3月31日現在) |              |
| 年金資産の額                         | 1,732,930百万円 |
| 年金財政計算上の給付債務の額                 | 1,817,887百万円 |
| 差引額                            | △84,957百万円   |

- ② 制度全体に占める当金庫の掛金拠出割合(令和3年3月分)  
0.1771%

- ③ 補足説明  
 前述①の差引額の主な要因は、年金財政計算上の過去勤務債務残高178,469百万円(別途積立金93,511百万円により一部相殺)であります。本制度における過去勤務債務の償却方法は期間19年0か月の元利均等定率償却であり、当金庫は、当事業年度の計算書類上、特別掛金30百万円を費用処理しております。

なお、特別掛金の額は、あらかじめ定められた掛金率を掛金拠出時の標準給与の額に乘じることで算定されるため、上記②の割合は当金庫の実際の負担割合とは一致しません。

10. 役員退職慰労引当金は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見込額のうち、当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。
11. その他の引当金の計上方法は、以下のとおりであります。  
 (1) 睡眠預金払戻損失引当金は、負債計上を中止した預金について、預金者からの払戻請求に備えるため、将来の払戻請求に応じて発生する損失を見積り、必要と認める額を計上しております。  
 (2) 信用保証協会責任共有制度引当金は、信用保証協会への負担金の支払いに備えるため、将来の負担金支払見込額を計上しております。
12. 消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)の会計処理は、税抜方式によっております。
13. 会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

貸倒引当金 4,083 百万円

貸倒引当金の算出方法は、重要な会計方針として6に記載しております。主要な仮定は、「債務者区分の判定における貸出先の将来の業績見通し」であります。「債務者区分の判定における貸出先の将来の業績見通し」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も考慮し、各債務者の収益獲得能力を個別に検討しております。

なお、個別貸出先の業績変化等により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合、翌事業年度に係る計算書類における貸倒引当金に重要な影響を及ぼす可能性があります。

14. 理事及び監事との間の取引による理事及び監事に対する金銭債権総額は、40百万円であります。
15. 子会社等の株式総額は、10百万円であります。
16. 子会社等に対する金銭債権総額は、一百万円であります。
17. 子会社等に対する金銭債権総額は、7百万円であります。
18. 有形固定資産の減価償却累計額は、2,991百万円であります。
19. 信用金庫法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく債権は次のとおりであります。

なお、債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部。)について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は質貸借契約によるものに限る。)であります。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権額    2,457百万円  
 危険債権額    3,632百万円

破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であります。

危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。

20. 貸出金のうち、3ヶ月以上延滞債権額は、一百万円であります。  
 なお、3ヶ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上遅延している貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権並びに危険債権に該当しないものであります。



チャッピー

21. 貸出金のうち貸出条件緩和債権額は、一百万円であります。
- なお、貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに3ヶ月以上延滞債権に該当しないものであります。
22. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額、危険債権額、3ヶ月以上延滞債権額及び貸出条件緩和債権額の合計額は、6,089百万円であります。
- なお、19.から22.に掲げた債権額は、貸倒引当金控除前の金額であります。
23. ローン・パーティシペーションで、日本公認会計士協会会計制度委員会報告第3号「ローン・パーティシペーションの会計処理及び表示」(平成26年11月28日)に基づいて、参加者に売却したものととして会計処理した貸出金の元本の事業年度末残高の総額は一百万円であります。
24. 手形割引は、業種別監査委員会実務指針第24号に基づき金融取引として処理しております。これにより受け入れた商業手形は、売却又は(再)担保という方法で自由に処分できる権利を有しておりますが、その額面金額は577百万円であります。
25. 担保に供している資産は次のとおりであります。

| 担保に供している資産  |        |
|-------------|--------|
| 有価証券        | 166百万円 |
| 預け金         | 0百万円   |
| その他の資産      | 14百万円  |
| 担保資産に対応する債務 |        |
| 預金          | 181百万円 |

上記のほか、為替決済の取引担保として預け金(信金中央金庫への定期預金)12,500百万円、また短期の資金繰りの根担保として預け金(信金中央金庫への定期預金)4,500百万円を差し入れております。

26. 出資1口当たりの純資産額は48,764円44銭であります。
27. 金融商品の状況に関する事項
- (1) 金融商品に対する取組方針
- 当金庫は、預金業務、融資業務および市場運用業務などの金融業務を行っております。
- このため、金利変動による不利な影響が生じないように、資産及び負債の適切な管理に努めております。
- (2) 金融商品の内容及びそのリスク
- 当金庫が保有する金融資産は、主として事業地区内のお客様に対する貸出金です。
- また、有価証券は、主に債券、投資信託及び株式であり、純投資目的及び事業推進目的で保有しております。これらは、それぞれ発行体の信用リスク及び金利の変動リスク、市場価格の変動リスクに晒されております。一方、金融負債は主としてお客様からの預金であり、流動性リスクに晒されております。また、変動金利の預金についても、金利の変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

① 信用リスクの管理

当金庫は、融資事務取扱規定及び信用リスク管理規定等の諸規定に従い、貸出金について、個別案件ごとの与信審査、与信限度額、信用情報管理、保証や担保の設定、問題債権への対応など、与信管理に関する体制を整備し運営しております。これらの与信管理は、各営業店のほか審査部により行われ、また、定期的に経営陣による審査委員会や理事会を開催し、審議・報告を行っております。

さらに、与信管理の状況については、監査部がチェックしております。

有価証券の発行体の信用リスクなどに関しては、総合企画部において、余裕資金運用に係るリスク管理細則などに基づき日常的に信用情報や時価を把握するほか、定期的に資金運用会議に報告を行うことで管理しております。

② 市場リスクの管理

当金庫は、金利リスク、価格変動リスク、為替リスクなどの市場リスクについて、総合企画部において、余裕資金運用に係るリスク管理細則などに基づき日常的に計数を把握するほか、定期的に資金運用会議に報告を行うことで管理しております。

当金庫において、主要なリスク変数である金利リスクの影響を受ける主たる金融商品は、「預け金」、「有価証券」のうち「債券」、「貸出金」、「預金積金」であります。当金庫では、これらの金融資産及び金融負債について、「信用金庫法施行規則第132条第1項第5号二等の規定に基づき、自己資本の充実の状況等について金融庁長官が別に定める事項」(平成26年金融庁告示第8号)において通貨ごとに規定された金利ショックを用いた時価の変動額を市場リスク量と

し、金利の変動リスクの管理にあたっての定量的分析に利用しております。

当該変動額の算定にあたっては、対象の金融資産及び金融負債を(固定金利群と変動金利群に分けて)、それぞれ金利日に応じて適切な期間に残高を分解し、期間ごとの金利変動幅を用いております。

なお、当事業年度末現在、金利以外のすべてのリスク変数が一定であると仮定し上方パラレルシフト(指標金利の上昇をいい、日本円金利の場合1.00%上昇)が生じた場合、対象となる金融商品の時価【または経済価値】は、8,360百万円減少するものと把握しております。

当該変動額は、金利を除くリスク変数が一定の場合を前提としており、金利とその他のリスク変数との相関を考慮しておりません。また、金利の合理的な予想変動幅を超える変動が生じた場合には、算定額を超える影響が生じる可能性があります。

③ 資金調達に係る流動性リスクの管理

当金庫は、総合企画部において、流動性リスク管理規定などに基づき、適時に資金管理を行うほか、資金調達手段の多様化、市場環境を考慮した長短の調達バランスの調整などによって、流動性リスクを管理しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

なお、一部の金融商品については、簡便な計算により算出した時価に代わる金額を開示しております。

28. 金融商品の時価等に関する事項

令和4年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額は、次のとおりであります(時価の評価技法(算定方法)については(注1)参照)。なお、市場価格のない株式等及び出資金は、次表には含めておりません(注2)参照)。また、重要性の乏しい科目については記載を省略しております。

(単位:百万円)

|             | 貸借対照表計上額 | 時価      | 差額     |
|-------------|----------|---------|--------|
| (1) 預け金     | 63,373   | 64,276  | 903    |
| (2) 有価証券    |          |         |        |
| その他有価証券     | 67,494   | 67,494  | -      |
| (3) 貸出金(*1) | 134,863  |         |        |
| 貸倒引当金(*2)   | △4,083   |         |        |
|             | 130,780  | 129,004 | △1,775 |
| 金融資産計       | 261,647  | 260,775 | △872   |
| (1) 預金積金    | 248,112  | 248,153 | 41     |
| 金融負債計       | 248,112  | 248,153 | 41     |

(\*1)貸出金の「時価」には、「簡便な計算により算出した時価に代わる金額」を記載しております。

(\*2)貸出金等に対応する一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を控除しております。

(注1) 金融商品の時価等の評価技法(算定方法)

金融資産

(1) 預け金

満期のない預け金については、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。満期のある預け金については、残存期間に基づく区分ごとに、新規に預け金を行った場合に想定される適用金利で割り引いた現在価値を算定しております。

(2) 有価証券

株式は取引所の価格、債券は取引所の価格又は取引金融機関から提示された価格によっております。投資信託は、公表されている基準価額によっております。なお、保有目的区分ごとの有価証券に関する注記については、29.から31.に記載しております。

(3) 貸出金

貸出金は、以下の①～③の方法により算出し、その算出結果を時価に代わる金額として記載しております。

① 破綻懸念先債権、実質破綻先債権及び破綻先債権等、将来キャッシュ・フローの見積りが困難な債権については、貸借対照表中の貸出金勘定に計上している額(貸倒引当金控除前の額。以下「貸出金計上額」という。)の合計額から貸出金に対応する個別貸倒引当金を控除した価額

② ①以外のうち、変動金利によるものは貸出金計上額

③ ①以外のうち、固定金利によるものは貸出金の種類及び期間に基づく区分ごとに、元利金の合計額を同様の新規貸出を行った場合に想定される利率で割り引いた価額

金融負債

(1) 預金積金

要求払預金については、決算日に要求された場合の支払額(帳簿価額)を

時価とみなしております。また、定期性預金の時価は、一定期間ごとに区分して、将来のキャッシュ・フローを割り引いて現在価値を算定しております。その割引率は、新規に預金を受け入れる際に使用する利率を用いております。

(注2) 市場価格のない株式等及び出資金は次のとおりであり、金融商品の時価情報には含まれておりません。(単位:百万円)

| 区分        | 貸借対照表計上額 |
|-----------|----------|
| 子会社株式(*1) | 10       |
| 非上場株式(*1) | 16       |
| 出資金(*2)   | 990      |
| 合計        | 1,016    |

(\*1)子会社株式及び非上場株式については、企業会計基準適用指針第19号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(令和2年3月31日)第5項に基づき、時価開示の対象とはしておりません。なお、このうち当事業年度において減損処理を行った金融商品はありませぬ。

(\*2)出資金は、信金中央金庫、一般社団法人しんきん共同センターへ対するものです。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額は次のとおりであります。(単位:百万円)

|        | 1年以内   | 1年超5年以内 | 5年超10年以内 | 10年超   |
|--------|--------|---------|----------|--------|
| 預け金(*) | 5,000  | 36,825  | -        | 9,500  |
| 有価証券   | 1,530  | 12,321  | 1,932    | 19,450 |
| 内訳     |        |         |          |        |
| 国債     | -      | -       | -        | -      |
| 地方債    | -      | -       | -        | -      |
| 短期社債   | -      | -       | -        | -      |
| 社債     | 600    | 9,721   | 332      | 1,500  |
| その他    | 930    | 2,600   | 1,600    | 17,950 |
| 貸出金(*) | 23,635 | 45,652  | 31,338   | 29,256 |
| 合計     | 30,165 | 94,798  | 33,270   | 58,206 |

(\*)預け金及び貸出金のうち、期間の定めのないものは含まれておりません。

(注4) 預金積金の決算日後の満期到来額は次のとおりであります。

|         | 1年以内    | 1年超5年以内 | 5年超10年以内 | 10年超 |
|---------|---------|---------|----------|------|
| 預金積金(*) | 112,719 | 4,786   | 4        | 34   |

(\*)預金積金のうち、期間の定めのないものは含まれておりません。

29. 有価証券の時価及び評価差額等に関する事項は次のとおりであります。これらには、「国債」「地方債」「短期社債」「社債」「株式」「その他の証券」が含まれております。以下、31.まで同様であります。

その他有価証券 (単位:百万円)

| 取得原価を<br>超えるもの  | 種類     | 貸借対照表計上額 |        |       |
|-----------------|--------|----------|--------|-------|
|                 |        | 種類       | 取得原価   | 差額    |
| 取得原価を<br>超えないもの | 株式     | 2,535    | 2,343  | 191   |
|                 | 債券     | 9,338    | 9,309  | 29    |
|                 | 国債     | -        | -      | -     |
|                 | 地方債    | -        | -      | -     |
|                 | 短期社債   | -        | -      | -     |
|                 | 社債     | 9,338    | 9,309  | 29    |
|                 | その他    | 12,641   | 10,970 | 1,670 |
|                 | 小計     | 24,514   | 22,622 | 1,891 |
|                 | 株式     | 6,822    | 7,423  | △601  |
|                 | 債券     | 3,159    | 3,179  | △19   |
| 国債              | -      | -        | -      |       |
| 地方債             | -      | -        | -      |       |
| 短期社債            | -      | -        | -      |       |
| 社債              | 3,159  | 3,179    | △19    |       |
| その他             | 32,997 | 37,184   | △4,186 |       |
| 小計              | 42,979 | 47,787   | △4,807 |       |
| 合計              | 67,494 | 70,409   | △2,915 |       |

30. 当事業年度中に売却したその他有価証券は次のとおりであります。

(単位:百万円)

|      | 売却額    | 売却益の合計 | 売却損の合計 |
|------|--------|--------|--------|
| 株式   | 6,825  | 390    | △320   |
| 債券   | 403    | 2      | -      |
| 国債   | -      | -      | -      |
| 地方債  | -      | -      | -      |
| 短期社債 | -      | -      | -      |
| 社債   | 403    | 2      | -      |
| その他  | 7,743  | 391    | △99    |
| 合計   | 14,972 | 784    | △420   |

31. 減損処理を行った有価証券

その他有価証券(市場価格のない株式等及び出資金を除く)のうち、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落しており、時価が取得原価まで回復する見込があると認められないものについては、当該時価を貸借対照表計上額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理(以下「減損処理」という。)を行います。当事業年度において減損処理を行った有価証券はありません。

32. 当座貸越契約及び貸付金に係るコミットメントライン契約は、顧客からの融資実行の申し出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、47,796百万円であります。このうち契約残存期間が1年以内のものが10,094百万円あります。なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当金庫の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全及びその他相当の事由があるときは、当金庫が実行申し込みを受けた融資の拒絶又は契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に(半年毎に)予め定めている金庫内手続に基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

33. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、それぞれ以下のとおりであります。

| 繰延税金資産       |          |
|--------------|----------|
| 貸倒引当金        | 1,170百万円 |
| 減価償却費        | 6        |
| その他有価証券評価差額金 | 793      |
| その他          | 90       |
| 繰延税金資産小計     | 2,061    |
| 評価性引当額       | △803     |
| 繰延税金資産合計     | 1,257    |
| 繰延税金負債       |          |
| その他          | 65       |
| 繰延税金負債合計     | 65       |
| 繰延税金資産の純額    | 1,191百万円 |

34. 会計方針の変更

(1)企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」(令和2年3月31日)(以下、「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、消費税等の会計処理を税込方式から税抜方式へ変更しております。この変更による財務諸表への影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第89項に定める経過的な取扱いに従い、当事業年度の期首より前までに税込方式に従って消費税等が算入された固定資産等の取得原価から消費税等相当額を控除してありません。

(2)企業会計基準第30号「時価の算定に関する会計基準」(令和元年7月4日)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び企業会計基準第10号「金融商品に関する会計基準」(令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これにより、財務諸表に与える影響はありません。

35. 表示方法の変更

信用金庫法施行規則の一部改正(令和2年1月24日内閣府令第3号)が令和4年3月31日から施行されたことに伴い、信用金庫法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

損益計算書の注記

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 子会社との取引による収益総額 363千円  
子会社との取引による費用総額 29,150千円
- 出資1口当たり当期純利益金額 1,760円9銭



てんでん

## 過去5年間の主要な経営指標の推移

|                            | 2017年度    | 2018年度    | 2019年度    | 2020年度    | 2021年度    |
|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| (単位:千円) 経常収益               | 4,832,087 | 4,849,799 | 5,584,992 | 6,282,643 | 4,874,576 |
| 経常利益                       | 1,365,714 | 1,289,441 | 738,438   | 815,584   | 1,155,503 |
| 当期純利益                      | 1,020,243 | 971,776   | 502,583   | 597,436   | 737,974   |
| (単位:百万円) 出資総額              | 205       | 206       | 207       | 209       | 210       |
| (単位:千口) 出資総口数              | 410       | 412       | 414       | 418       | 420       |
| (単位:百万円) 純資産額              | 20,657    | 22,672    | 21,869    | 22,016    | 20,506    |
| 総資産額(債務保証を含む)              | 231,963   | 240,244   | 242,913   | 264,914   | 270,684   |
| 預金積金残高                     | 210,023   | 215,643   | 219,337   | 240,755   | 248,112   |
| 貸出金残高                      | 127,308   | 126,056   | 127,461   | 131,491   | 134,863   |
| 有価証券残高                     | 53,193    | 54,169    | 56,394    | 60,927    | 67,520    |
| (単位:%) 単体自己資本比率            | 13.86     | 14.06     | 13.91     | 15.92     | 15.60     |
| (単位:円) 出資に対する配当金(※出資1口あたり) | 40        | 40        | 30        | 30        | 30        |
| (単位:人) 役員数                 | 10        | 10        | 9         | 9         | 9         |
| うち常勤役員数                    | 6         | 7         | 6         | 6         | 6         |
| 職員数                        | 206       | 205       | 204       | 201       | 194       |
| 会員数                        | 17,502    | 17,635    | 17,757    | 17,996    | 18,082    |

※ 出資1口は500円です。

## 資金運用収支の内訳

(単位:平均残高は百万円、利息は千円、利回りは%)

|        | 平均残高    |         | 利息        |           | 利回り    |        |
|--------|---------|---------|-----------|-----------|--------|--------|
|        | 2020年度  | 2021年度  | 2020年度    | 2021年度    | 2020年度 | 2021年度 |
| 資金運用勘定 | 259,512 | 272,702 | 4,048,046 | 3,566,472 | 1.55   | 1.30   |
| うち貸出金  | 128,598 | 130,606 | 2,366,102 | 2,316,934 | 1.83   | 1.77   |
| うち預け金  | 73,203  | 73,884  | 194,988   | 157,368   | 0.26   | 0.22   |
| うち有価証券 | 56,721  | 67,222  | 1,463,204 | 1,068,448 | 2.57   | 1.58   |
| 資金調達勘定 | 238,444 | 251,577 | 84,284    | 78,977    | 0.03   | 0.03   |
| うち預金積金 | 238,334 | 251,475 | 83,733    | 78,466    | 0.03   | 0.03   |

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(2020年度103百万円、2021年度117百万円)を控除しております。

(注) 2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

## 受取・支払利息の分析

(単位:千円)

|          | 2020年度  |           |          | 2021年度  |           |           |
|----------|---------|-----------|----------|---------|-----------|-----------|
|          | 残高による増減 | 利率による増減   | 純増減      | 残高による増減 | 利率による増減   | 純増減       |
| 受取利息     | 311,225 | △ 192,319 | 118,906  | 167,206 | △ 648,780 | △ 481,574 |
| うち貸出金    | 62,041  | △ 137,798 | △ 75,757 | 27,991  | △ 77,159  | △ 49,168  |
| うち預け金    | 32,829  | △ 55,644  | △ 22,815 | △ 8,339 | △ 29,281  | △ 37,620  |
| うち商品有価証券 | —       | —         | —        | —       | —         | —         |
| うち有価証券   | 118,110 | 99,389    | 217,499  | 166,782 | △ 561,538 | △ 394,756 |
| 支払利息     | 18,064  | △ 22,067  | △ 4,003  | △ 5,307 | 0         | △ 5,307   |
| うち預金積金   | △ 4,017 | 0         | △ 4,017  | △ 5,267 | 0         | △ 5,267   |
| うち譲渡性預金  | —       | —         | —        | —       | —         | —         |
| うち借入金    | —       | —         | —        | —       | —         | —         |

(注) 1. 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、利率による増減要因に含める方法にて算出しております。

(注) 2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

## 業務粗利益

(単位:千円、%)

|         | 2020年度    | 2021年度    |
|---------|-----------|-----------|
| 資金運用収支  | 3,963,762 | 3,487,495 |
| 資金運用収益  | 4,048,046 | 3,566,472 |
| 資金調達費用  | 84,284    | 78,977    |
| 役員取引等収支 | △ 77,680  | △ 81,979  |
| 役員取引等収益 | 347,637   | 330,030   |
| 役員収益等費用 | 425,318   | 412,009   |
| その他業務収支 | 470,511   | 193,207   |
| その他業務収益 | 1,211,539 | 539,563   |
| その他業務費用 | 741,028   | 346,355   |
| 業務粗利益   | 4,356,592 | 3,598,724 |
| 業務粗利益率  | 1.67      | 1.31      |

(注) 1. 「資金調達費用」は、金銭の信託運用見合費用(2020年度-千円、2021年度-千円)を控除して表示しております。

2. 業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

3. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

## 業務純益

(単位:千円)

|                        | 2020年度    | 2021年度    |
|------------------------|-----------|-----------|
| 業務純益                   | 1,174,405 | 1,358,183 |
| 実質業務純益                 | 1,982,674 | 1,189,451 |
| コア業務純益                 | 1,535,242 | 1,046,027 |
| コア業務純益<br>(投資信託解約益を除く) | 1,026,503 | 986,853   |

(注) 1. 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)

業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額(または取崩額)を含みます。

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額  
実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。

3. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益  
国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

## 経費の内訳

(単位:千円)

|               | 2020年度    | 2021年度    |
|---------------|-----------|-----------|
| 人件費           | 1,529,372 | 1,524,626 |
| 報酬給料手当        | 1,211,314 | 1,225,320 |
| 退職給付費用        | 118,087   | 113,023   |
| その他           | 199,971   | 186,283   |
| 物件費           | 834,663   | 831,262   |
| 事務費           | 345,767   | 334,405   |
| うち旅費・交通費      | 1,678     | 1,567     |
| うち通信費         | 39,642    | 37,618    |
| うち事務機械賃借料     | 244       | 0         |
| うち事務委託費       | 236,682   | 222,309   |
| 固定資産費         | 186,262   | 172,481   |
| うち土地建物賃借料     | 59,948    | 56,808    |
| うち保全管理費       | 80,055    | 70,215    |
| 事業費           | 62,150    | 62,926    |
| うち広告宣伝費       | 30,135    | 29,103    |
| うち交際費・寄贈費・諸会費 | 16,721    | 19,192    |
| 人事厚生費         | 20,708    | 17,001    |
| 有形・無形固定資産償却   | 150,034   | 165,459   |
| その他           | 69,739    | 78,990    |
| 税金            | 45,375    | 76,082    |
| 合計            | 2,409,410 | 2,431,970 |

## 総資産利益率

(単位:%)

|           | 2020年度 | 2021年度 |
|-----------|--------|--------|
| 総資産経常利益率  | 0.31   | 0.42   |
| 総資産当期純利益率 | 0.22   | 0.26   |

(注) 総資産経常(当期純)利益率 =  $\frac{\text{経常(当期純)利益}}{\text{総資産(債務保証見返除く)平均残高}} \times 100$

## 貸出金残高

(単位:百万円)

|        | 2020年度  | 2021年度  |
|--------|---------|---------|
| 貸出金    | 131,491 | 134,863 |
| うち変動金利 | 75,063  | 73,899  |
| うち固定金利 | 56,428  | 60,964  |

## 貸出金平均残高

(単位:百万円、%)

|      | 2020年度  |        | 2021年度  |        |
|------|---------|--------|---------|--------|
|      | 残高      | 構成比    | 残高      | 構成比    |
| 割引手形 | 829     | 0.65   | 634     | 0.48   |
| 手形貸付 | 2,465   | 1.92   | 2,505   | 1.91   |
| 証書貸付 | 121,285 | 94.31  | 124,017 | 94.95  |
| 当座貸越 | 4,017   | 3.12   | 3,449   | 2.64   |
| 合計   | 128,598 | 100.00 | 130,606 | 100.00 |

## 貸出金使途別残高

(単位:百万円、%)

|      | 2020年度  |        | 2021年度  |        |
|------|---------|--------|---------|--------|
|      | 残高      | 構成比    | 残高      | 構成比    |
| 設備資金 | 71,624  | 54.47  | 73,634  | 54.60  |
| 運転資金 | 59,867  | 45.53  | 61,228  | 45.40  |
| 合計   | 131,491 | 100.00 | 134,863 | 100.00 |

## 総資金利鞘

(単位:%)

|         | 2020年度 | 2021年度 |
|---------|--------|--------|
| 資金運用利回  | 1.55   | 1.30   |
| 資金調達原価率 | 1.03   | 0.98   |
| 総資金利鞘   | 0.52   | 0.32   |

## 役職員の報酬体系について

### 1. 対象役員

当金庫における報酬体系の開示対象となる「対象役員」は、常勤理事及び常勤監事をいいます。対象役員に対する報酬等は、職務執行の対価として支払う「基本報酬」、在任期間中の職務執行の対価として退任時に支払う「退職慰労金」で構成されております。

#### (1) 報酬体系の概要

##### 【基本報酬】

非常勤を含む全役員の基本報酬につきましては、総代会において、理事全員及び監事全員それぞれの支払総額の最高限度額を決定しております。

そのうえで、各理事の基本報酬額につきましては役位や在任年数等を基本とし一部に前年度の業績を反映させることとした規定に基づいて、理事会において決定しております。また、各監事の基本報酬額につきましては、規定に基づいて、監事の協議により決定しております。

##### 【退職慰労金】

退職慰労金につきましては、在任期間中に每期引当金を計上し、退任時に総代会で承認を得た後、支払っております。

なお、当金庫では、全役員に適用される退職慰労金の支払いに関して、主として次の事項を規定で定めております。

#### a. 決定方法 b. 支給制限

#### (2) 令和3年度における対象役員に対する報酬等の支払総額 (単位:百万円)

| 区分          | 支払総額 |
|-------------|------|
| 対象役員に対する報酬等 | 150  |

(注) 1. 対象役員に該当する理事は5名、監事は2名です(期中に退任した監事1名を含みます。)

2. 上記の内訳は、「基本報酬」128百万円、「退職慰労金」22百万円となっております。

なお、「基本報酬」には、規定に基づく交通費等が含まれています。「退職慰労金」は、当年度中に支払った退職慰労金(過年度に繰り入れた引当金を除く)と当年度に繰り入れた役員退職慰労引当金の合計額です。

#### (3) その他

「信用金庫法施行規則第132条第1項第6号等の規定に基づき、報酬等に関する事項であって、信用金庫等の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるものを定める件」(平成24年3月29日付金融庁告示第22号)第2条第1項第3号、第4号、及び第6号並びに第3条第1項第3号、4号、及び第6号に該当する事項はありませんでした。

### 2. 対象職員等

当金庫における報酬体系の開示対象となる「対象職員等」は、当金庫の非常勤役員、当金庫の職員、当金庫の主要な連結子法人等の役員等であって、対象役員が受ける報酬等と同額以上の報酬等を受ける者のうち、当金庫の業務及び財産の状況に重要な影響を与える者をいいます。

なお、令和3年度において、対象職員等に該当する者はいませんでした。

(注) 1. 対象職員等には、期中に退任・退職した者も含めております。

2. 「主要な連結子法人等」とは、当金庫の連結子法人等のうち、当金庫の連結総資産に対して2%以上の資産を有する会社等をいいます。なお、令和3年度においては、該当する会社はありませんでした。

3. 「同額」は、令和3年度に対象役員に支払った報酬等の平均額としております。

4. 令和3年度において対象役員が受ける報酬等と同額以上の報酬等を受ける者はいませんでした。

以上



もんちゃん

## ■貸出金の担保別内訳

(単位:百万円)

|             | 2020年度  | 2021年度  |
|-------------|---------|---------|
| 当金庫預金積金     | 532     | 498     |
| 有価証券        | -       | -       |
| 不動産         | -       | -       |
| 不動産         | 45,448  | 44,156  |
| その他         | -       | -       |
| 小計          | 45,981  | 44,655  |
| 信用保証協会・信用保険 | 39,875  | 41,761  |
| 保証          | 8,013   | 8,575   |
| 信用          | 37,621  | 39,871  |
| 合計          | 131,491 | 134,863 |

## ■債務保証見返の担保別内訳

(単位:百万円)

|             | 2020年度 | 2021年度 |
|-------------|--------|--------|
| 当金庫預金積金     | 2      | 2      |
| 有価証券        | -      | -      |
| 不動産         | -      | -      |
| 不動産         | 929    | 950    |
| その他         | -      | -      |
| 小計          | 931    | 952    |
| 信用保証協会・信用保険 | -      | -      |
| 保証          | 5      | 4      |
| 信用          | 312    | 272    |
| 合計          | 1,249  | 1,229  |

## ■業種別貸出金内訳

(単位:百万円、%)

|                | 2020年度 |         |        | 2021年度 |         |        |
|----------------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|
|                | 貸出先数   | 貸出金残高   | 構成比    | 貸出先数   | 貸出金残高   | 構成比    |
| 製造業            | 251    | 5,848   | 4.44   | 263    | 6,067   | 4.49   |
| 農業             | 15     | 853     | 0.64   | 12     | 620     | 0.45   |
| 林業             | 0      | -       | -      | 0      | -       | -      |
| 漁業             | 5      | 4       | 0.01   | 5      | 4       | 0.01   |
| 鉱業、採石業、砂利採取業   | 1      | 2       | 0.01   | 1      | 1       | 0.01   |
| 建設業            | 901    | 13,001  | 9.88   | 952    | 12,996  | 9.63   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業  | 4      | 799     | 0.60   | 6      | 805     | 0.59   |
| 情報通信業          | 25     | 330     | 0.25   | 25     | 320     | 0.23   |
| 運輸業            | 125    | 3,598   | 2.73   | 129    | 3,478   | 2.57   |
| 卸売業、小売業        | 583    | 7,448   | 5.66   | 588    | 6,514   | 4.83   |
| 金融・保険業         | 19     | 397     | 0.30   | 22     | 366     | 0.27   |
| 不動産業           | 424    | 32,233  | 24.51  | 450    | 35,292  | 26.16  |
| 物品賃貸業          | 9      | 640     | 0.48   | 10     | 589     | 0.43   |
| 学術研究、専門・技術サービス | 78     | 860     | 0.65   | 95     | 866     | 0.64   |
| 宿泊業            | 10     | 1,011   | 0.76   | 10     | 1,127   | 0.83   |
| 飲食業            | 309    | 4,608   | 3.50   | 328    | 4,327   | 3.20   |
| 生活関連サービス業、娯楽業  | 192    | 3,251   | 2.47   | 213    | 2,986   | 2.21   |
| 教育、学習支援業       | 30     | 340     | 0.25   | 36     | 410     | 0.30   |
| 医療、福祉          | 175    | 6,870   | 5.22   | 187    | 6,367   | 4.72   |
| その他のサービス       | 345    | 4,914   | 3.73   | 351    | 4,493   | 3.33   |
| 小計             | 3,501  | 87,015  | 66.17  | 3,683  | 87,637  | 64.98  |
| 国・地方公共団体等      | 12     | 5,164   | 3.92   | 12     | 5,959   | 4.41   |
| 個人             | 11,066 | 39,312  | 29.89  | 11,118 | 41,266  | 30.59  |
| 合計             | 14,579 | 131,491 | 100.00 | 14,813 | 134,863 | 100.00 |

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。



■信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円,%)

|                   | 開示残高<br>(A) | 保全額<br>(B) | 担保・保証等による<br>回収見込額(C) | 貸倒引当金<br>(D) | 保全率<br>(B)/(A) | 引当率<br>(D)/(A-C) |
|-------------------|-------------|------------|-----------------------|--------------|----------------|------------------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 2020年度      | 3,034      | 3,034                 | 1,101        | 100.00         | 100.00           |
|                   | 2021年度      | 2,457      | 2,457                 | 881          | 100.00         | 100.00           |
| 危険債権              | 2020年度      | 2,833      | 2,441                 | 1,288        | 86.16          | 74.63            |
|                   | 2021年度      | 3,632      | 3,225                 | 1,751        | 88.79          | 78.36            |
| 要管理債権             | 2020年度      | -          | -                     | -            | -              | -                |
|                   | 2021年度      | -          | -                     | -            | -              | -                |
| 3ヶ月以上延滞債権         | 2020年度      | -          | -                     | -            | -              | -                |
|                   | 2021年度      | -          | -                     | -            | -              | -                |
| 貸出条件緩和債権          | 2020年度      | -          | -                     | -            | -              | -                |
|                   | 2021年度      | -          | -                     | -            | -              | -                |
| 小計(A)             | 2020年度      | 5,868      | 5,475                 | 2,389        | 93.30          | 88.70            |
|                   | 2021年度      | 6,089      | 5,682                 | 2,632        | 93.32          | 88.23            |
| 正常債権(B)           | 2020年度      | 126,972    |                       |              |                |                  |
|                   | 2021年度      | 130,100    |                       |              |                |                  |
| 総与信残高(A)+(B)      | 2020年度      | 132,841    |                       |              |                |                  |
|                   | 2021年度      | 136,190    |                       |              |                |                  |

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。  
 3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「3ヶ月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。  
 4. 「3ヶ月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。  
 5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「3ヶ月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。  
 6. 「正常債権(B)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。  
 7. 「担保・保証等による回収見込額(C)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。  
 8. 「貸倒引当金(D)」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。  
 9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。

■貸倒引当金の内訳

(単位:百万円)

|       | 2020年度      |             |       | 2021年度      |             |       |
|-------|-------------|-------------|-------|-------------|-------------|-------|
|       | 一般<br>貸倒引当金 | 個別<br>貸倒引当金 | 合計    | 一般<br>貸倒引当金 | 個別<br>貸倒引当金 | 合計    |
| 期首残高  | 392         | 3,460       | 3,852 | 1,201       | 3,086       | 4,287 |
| 当期増加額 | 1,201       | 3,086       | 4,287 | 1,032       | 3,050       | 4,082 |
| 当期末残高 | 目的使用        | 413         | 413   | -           | 325         | 325   |
|       | その他         | 392         | 3,047 | 3,439       | 1,201       | 2,761 |
| 期末残高  | 1,201       | 3,086       | 4,287 | 1,032       | 3,050       | 4,083 |

■貸出金償却

(単位:千円)

| 2020年度 | 2021年度 |
|--------|--------|
| 714    | 39     |





ハリー

### 預貸率 (単位:百万円、%)

|           | 2020年度  | 2021年度  |
|-----------|---------|---------|
| 貸出金 (A)   | 131,491 | 134,863 |
| 預金 (B)    | 240,755 | 248,112 |
| 預貸率 (A/B) | 54.61   | 54.35   |
| 期中平残      | 53.95   | 51.93   |

(注) 1. 預金には定期積金及び譲渡性預金を含んでおります。  
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

### 預証率 (単位:百万円、%)

|           | 2020年度  | 2021年度  |
|-----------|---------|---------|
| 有価証券 (A)  | 60,927  | 67,520  |
| 預金 (B)    | 240,755 | 248,112 |
| 預証率 (A/B) | 25.30   | 27.21   |
| 期中平残      | 23.79   | 26.73   |

(注) 1. 預金には定期積金及び譲渡性預金を含んでおります。  
2. 国内業務部門と国際業務部門の区別はしていません。

### 預金・譲渡性預金平均残高 (単位:百万円)

|            | 2020年度  | 2021年度  |
|------------|---------|---------|
| 流動性預金      | 119,569 | 133,100 |
| うち有利利息預金   | 104,562 | 116,397 |
| 定期性預金      | 117,972 | 117,607 |
| うち固定金利定期預金 | 117,869 | 117,495 |
| うち変動金利定期預金 | 103     | 112     |
| その他        | 792     | 767     |
| 小計         | 238,334 | 251,475 |
| 譲渡性預金      | -       | -       |
| 合計         | 238,334 | 251,475 |

(注) 1. 流動性預金=当座預金+普通預金+貯蓄預金+通知預金  
2. 定期性預金=定期預金+定期積金  
固定金利定期預金:預入時に満期日までの利率が確定する定期預金  
変動金利定期預金:預入期間中の市場金利の変化に応じて金利が変動する定期預金

### 預金積金の推移 (単位:百万円)

|        | 2020年度  | 2021年度  |
|--------|---------|---------|
| 当座預金   | 2,814   | 2,780   |
| 普通預金   | 118,908 | 125,753 |
| 貯蓄預金   | 57      | 55      |
| 通知預金   | 122     | 200     |
| 定期預金   | 114,364 | 114,984 |
| 定期積金   | 2,992   | 2,889   |
| その他の預金 | 1,495   | 1,449   |
| 預金合計   | 240,755 | 248,112 |

### 定期預金残高 (単位:百万円)

|          | 2020年度  | 2021年度  |
|----------|---------|---------|
| 定期預金     | 114,364 | 114,984 |
| 固定金利定期預金 | 114,252 | 114,872 |
| 変動金利定期預金 | 112     | 112     |
| その他      | -       | -       |



## ■有価証券の期末・平均残高

(単位:百万円)

|        | 2020年度 |        | 2021年度 |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
|        | 期末残高   | 平均残高   | 期末残高   | 平均残高   |
| 国債     | —      | —      | —      | —      |
| 地方債    | —      | —      | —      | —      |
| 社債     | 13,873 | 14,009 | 12,498 | 13,248 |
| 株式     | 4,608  | 3,903  | 9,383  | 6,703  |
| 外国証券   | 20,023 | 14,498 | 21,480 | 21,966 |
| その他の証券 | 22,421 | 24,309 | 24,158 | 25,303 |
| 合計     | 60,927 | 56,721 | 67,520 | 67,222 |



## ■有価証券残存期間別残高 (満期があるもの)

(単位:百万円)

|        | 2020年度 |         |          |        | 2021年度 |         |          |        |
|--------|--------|---------|----------|--------|--------|---------|----------|--------|
|        | 1年以下   | 1年超5年以内 | 5年超10年以内 | 10年超   | 1年以下   | 1年超5年以内 | 5年超10年以内 | 10年超   |
| 国債     | —      | —       | —        | —      | —      | —       | —        | —      |
| 地方債    | —      | —       | —        | —      | —      | —       | —        | —      |
| 社債     | 300    | 10,119  | 934      | 1,700  | 600    | 9,721   | 322      | 1,500  |
| 外国証券   | 1,000  | 2,930   | 1,700    | 14,440 | 930    | 2,600   | 1,600    | 17,950 |
| その他の証券 | —      | —       | —        | —      | —      | —       | —        | —      |
| 合計     | 1,300  | 13,049  | 2,634    | 16,140 | 1,530  | 12,321  | 1,932    | 19,450 |

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

## ■有価証券の時価情報

### 1. その他有価証券

(単位:百万円)

|                      | 種 類 | 2020年度   |            |         | 2021年度   |            |         |
|----------------------|-----|----------|------------|---------|----------|------------|---------|
|                      |     | 貸借対照表計上額 | 取得原価(償却原価) | 差 額     | 貸借対照表計上額 | 取得原価(償却原価) | 差 額     |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの  | 株式  | 3,785    | 3,349      | 435     | 2,535    | 2,343      | 191     |
|                      | 債券  | 10,014   | 9,957      | 56      | 9,338    | 9,309      | 29      |
|                      | 国債  | —        | —          | —       | —        | —          | —       |
|                      | 地方債 | —        | —          | —       | —        | —          | —       |
|                      | 社債  | 10,014   | 9,957      | 56      | 9,338    | 9,309      | 29      |
|                      | その他 | 16,034   | 14,026     | 2,008   | 12,641   | 10,970     | 1,670   |
|                      | 小 計 | 29,834   | 27,334     | 2,500   | 24,514   | 22,622     | 1,891   |
| 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの | 株式  | 796      | 853        | △ 56    | 6,822    | 7,423      | △ 601   |
|                      | 債券  | 3,859    | 3,886      | △ 27    | 3,159    | 3,179      | △ 19    |
|                      | 国債  | —        | —          | —       | —        | —          | —       |
|                      | 地方債 | —        | —          | —       | —        | —          | —       |
|                      | 社債  | 3,859    | 3,886      | △ 27    | 3,159    | 3,179      | △ 19    |
|                      | その他 | 26,410   | 28,713     | △ 2,302 | 32,997   | 37,184     | △ 4,186 |
|                      | 小 計 | 31,066   | 33,453     | △ 2,386 | 42,979   | 47,787     | △ 4,807 |
| 合 計                  |     | 60,901   | 60,787     | 113     | 67,494   | 70,409     | △ 2,915 |

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。  
 2. 上記の「その他」は外国証券及び投資信託等です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

### 2. 市場価格のない株式等

(単位:百万円)

|        | 2020年度   | 2021年度   |
|--------|----------|----------|
|        | 貸借対照表計上額 | 貸借対照表計上額 |
| 子会社株式  | 10       | 10       |
| 非上場株式等 | 16       | 16       |
| 合 計    | 26       | 26       |

■デリバティブ取引

■商品有価証券平均残高

■金銭の信託

2022年3月31日現在該当ありません。



## 自己資本比率

### 1. 自己資本の構成に関する事項

(単位:百万円)

| 項 目  | 2020年度  | 2021年度  |
|--|---------|---------|
| コア資本に係る基礎項目 (1)  |         |         |
| 普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額                                  | 21,889  | 22,615  |
| うち、出資金及び資本剰余金の額  | 209     | 210     |
| うち、利益剰余金の額   | 21,692  | 22,418  |
| うち、外部流出予定額(△)  | 12      | 12      |
| うち、上記以外に該当するものの額   | -       | -       |
| コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額                                 | 1,201   | 1,032   |
| うち、一般貸倒引当金コア資本算入額  | 1,201   | 1,032   |
| うち、適格引当金コア資本算入額  | -       | -       |
| 適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額                         | -       | -       |
| 公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 | -       | -       |
| 土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額      | -       | -       |
| コア資本に係る基礎項目の額 (イ)  | 23,090  | 23,648  |
| コア資本に係る調整項目 (2)  |         |         |
| 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額                    | 34      | 51      |
| うち、のれんに係るものの額  | -       | -       |
| うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額                          | 34      | 51      |
| 繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額                                    | -       | -       |
| 適格引当金不足額   | -       | -       |
| 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額                                     | -       | -       |
| 負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額                         | -       | -       |
| 前払年金費用の額   | 191     | 241     |
| 自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額                             | -       | -       |
| 意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額                               | -       | -       |
| 少数出資金融機関等の対象普通出資等の額  | -       | -       |
| 信用金庫連合会の対象普通出資等の額  | -       | -       |
| 特定項目に係る10%基準超過額  | -       | -       |
| うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額                        | -       | -       |
| うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額                      | -       | -       |
| うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額                          | -       | -       |
| 特定項目に係る15%基準超過額  | -       | -       |
| うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額                        | -       | -       |
| うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額                      | -       | -       |
| うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額                          | -       | -       |
| コア資本に係る調整項目の額 (ロ)  | 226     | 293     |
| 自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)  | 22,864  | 23,354  |
| リスク・アセット等 (3)  |         |         |
| 信用リスク・アセットの額の合計額   | 136,326 | 142,561 |
| うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額                            | -       | -       |
| うち、他の金融機関等向けエクスポージャー                                       | -       | -       |
| うち、上記以外に該当するものの額   | -       | -       |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額                              | 7,252   | 7,133   |
| 信用リスク・アセット調整額  | -       | -       |
| オペレーショナル・リスク相当額調整額   | -       | -       |
| リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)  | 143,578 | 149,695 |
| 自己資本比率   |         |         |
| 自己資本比率((ハ)/(ニ))  | 15.92%  | 15.60%  |

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準により自己資本を算出しております。

2. 自己資本の充実度に関する事項

(単位:百万円)

|  | 2020年度   |         | 2021年度   |         |
|--|----------|---------|----------|---------|
|  | リスク・アセット | 所要自己資本額 | リスク・アセット | 所要自己資本額 |
| イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計                  | 136,326  | 5,453   | 142,561  | 5,702   |
| ①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー           | 129,120  | 5,164   | 131,356  | 5,254   |
| ソブリン向け                                   | 201      | 8       | 159      | 6       |
| 金融機関向け                                   | 25,185   | 1,007   | 20,443   | 817     |
| 法人等向け                                    | 38,448   | 1,537   | 39,147   | 1,565   |
| 中小企業等・個人向け                               | 40,810   | 1,632   | 41,732   | 1,669   |
| 抵当権付住宅ローン                                | 287      | 11      | 239      | 9       |
| 不動産取得等事業向け                               | 10,073   | 402     | 9,123    | 364     |
| 3カ月以上延滞等                                 | 1,968    | 78      | 1,691    | 67      |
| 上記以外                                     | 12,145   | 485     | 18,817   | 752     |
| ②証券化エクスポージャー                             | -        | -       | -        | -       |
| ③リスクウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー(全てルックスルー方式) | 7,206    | 288     | 11,205   | 448     |
| ④経過措置によりリスクアセットの額に算入されるものの額              | -        | -       | -        | -       |
| ⑤CVAリスク相当額を8%で除して得た額                     | -        | -       | -        | -       |
| ⑥中央清算機関関連エクスポージャー                        | -        | -       | -        | -       |
| ロ. オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額             | 7,252    | 290     | 7,133    | 285     |
| ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)                       | 143,578  | 5,743   | 149,695  | 5,987   |

(注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%

- 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
  - 「3カ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
  - オペレーショナルリスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。
- <オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>  $\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$
- 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

3. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高

<業種別及び残存期間別>

(単位:百万円)

| 業種区分<br>期間区分  | エクスポージャー区分 |         | 信用リスクエクスポージャー期末残高                           |         |        |        |        |        | 3カ月以上延滞<br>エクスポージャー |       |
|---------------|------------|---------|---|---------|--------|--------|--------|--------|---------------------|-------|
|               | 2020年度     | 2021年度  | 貸出金、コミットメント及び<br>その他のデリバティブ以外の<br>オフ・バランス取引 |         | 債券     |        | 2020年度 | 2021年度 |                     |       |
|               |            |         | 2020年度                                      | 2021年度  | 国内     | 国外     |        |        |                     |       |
| 製造業           | 10,256     | 14,323  | 6,085                                       | 6,312   | 3,038  | 3,028  | 600    | 600    | 53                  | 53    |
| 農業、林業         | 1,096      | 633     | 1,096                                       | 633     | -      | 0      | -      | 0      | -                   | -     |
| 漁業            | 29         | 26      | 29  | 26      | -      | 0      | -      | 0      | 0                   | 0     |
| 鉱業、採石業、砂利採取業  | 404        | 402     | 2   | 1       | 202    | 200    | 200    | 200    | -                   | -     |
| 建設業           | 15,156     | 16,711  | 15,056                                      | 15,131  | 100    | 100    | -      | 0      | 285                 | 291   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 4,971      | 6,514   | 800   | 807     | 2,506  | 2,490  | 200    | 200    | -                   | -     |
| 情報通信業         | 955        | 1,040   | 347   | 339     | 404    | 403    | 200    | 200    | -                   | 70    |
| 運輸業、郵便業       | 4,758      | 5,055   | 3,744                                       | 3,612   | 617    | 612    | 202    | 202    | 94                  | 85    |
| 卸売業、小売業       | 9,941      | 7,598   | 8,236                                       | 7,396   | 604    | 201    | -      | 0      | 142                 | 149   |
| 金融・保険業        | 88,906     | 80,811  | 431   | 419     | 2,619  | 1,811  | 9,246  | 6,576  | -                   | -     |
| 不動産業          | 38,417     | 41,023  | 33,554                                      | 36,540  | 3,249  | 3,235  | -      | 0      | 569                 | 467   |
| 物品賃借業         | 645        | 593     | 645   | 593     | -      | 0      | -      | 0      | -                   | -     |
| 学術研究、専門・技術    | 1,002      | 1,014   | 1,002                                       | 1,014   | -      | 0      | -      | 0      | 40                  | 40    |
| 宿泊業           | 1,016      | 1,128   | 1,016                                       | 1,128   | -      | 0      | -      | 0      | -                   | -     |
| 飲食業           | 5,071      | 4,821   | 5,071                                       | 4,821   | -      | 0      | -      | 0      | 44                  | 24    |
| 生活関連サービス業     | 3,892      | 3,820   | 3,892                                       | 3,686   | -      | 0      | -      | 0      | -                   | -     |
| 教育、学習支援業      | 366        | 437     | 366   | 437     | -      | 0      | -      | 0      | -                   | -     |
| 医療、福祉         | 7,148      | 6,872   | 7,140                                       | 6,864   | -      | 0      | -      | 0      | 4                   | 4     |
| その他サービス       | 11,469     | 12,284  | 5,810                                       | 5,517   | -      | 0      | 200    | 200    | 80                  | 79    |
| 国・地方公共団体等     | 26,386     | 32,509  | 5,165                                       | 5,960   | 502    | 402    | 9,145  | 14,850 | -                   | -     |
| 個人            | 33,330     | 34,926  | 33,330                                      | 34,926  | -      | 0      | -      | 0      | 91                  | 89    |
| その他           | 26,049     | 104,944 | 14  | 16      | -      | 0      | -      | 0      | -                   | -     |
| 業種別合計         | 291,273    | 377,497 | 132,841                                     | 136,190 | 13,844 | 12,488 | 19,994 | 23,029 | 1,405               | 1,356 |
| 1年以下          | 13,710     | 21,549  | 11,408                                      | 14,018  | 300    | 600    | 1,000  | 931    | -                   | -     |
| 1年超3年以下       | 16,878     | 58,484  | 8,276                                       | 9,090   | 3,443  | 8,037  | 1,218  | 1,003  | -                   | -     |
| 3年超5年以下       | 27,828     | 17,096  | 11,379                                      | 11,378  | 6,856  | 1,808  | 1,707  | 1,604  | -                   | -     |
| 5年超7年以下       | 12,252     | 11,977  | 10,319                                      | 9,314   | 879    | 315    | 1,053  | 860    | -                   | -     |
| 7年超10年以下      | 32,616     | 31,533  | 29,108                                      | 29,436  | 54     | 15     | 600    | 660    | -                   | -     |
| 10年超          | 77,987     | 82,503  | 61,862                                      | 62,527  | 1,710  | 1,510  | 14,415 | 17,968 | -                   | -     |
| 期間の定めのないもの    | 91,626     | 154,677 | 485   | 424     | 600    | 200    | -      | 0      | -                   | -     |
| 残存期間別合計       | 291,273    | 377,497 | 132,841                                     | 136,190 | 13,844 | 12,488 | 19,994 | 23,029 | -                   | -     |

- (注) 1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除いております。
- 「3カ月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。
  - 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することや、業種区分に分類することが、困難なエクスポージャーです。
  - CVAリスクおよび中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。
  - 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。



## 4. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

P37の「貸倒引当金の内訳」をご覧ください。

## 5. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等

(単位:百万円)

|                 | 個別貸倒引当金 |        |        |        |        |        | 貸出金償却  |        |
|-----------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                 | 当期増加額   |        | 当期減少額  |        | 期末残高   |        | 2020年度 | 2021年度 |
|                 | 2020年度  | 2021年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2020年度 | 2021年度 |        |        |
| 製 造 業           | 678     | 682    | 63     | 678    | 678    | 682    | -      | -      |
| 農 業、林 業         | -       | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 漁 業             | 0       | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | -      | -      |
| 鉱業、採石業、砂利採取業    | -       | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 建設業             | 259     | 263    | 715    | 259    | 259    | 263    | -      | -      |
| 電気・ガス・熱供給・水道業   | -       | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 情報通信業           | 10      | 71     | 69     | 10     | 10     | 71     | -      | -      |
| 運輸業、郵便業         | 100     | 145    | 158    | 100    | 100    | 145    | -      | -      |
| 卸売業、小売業         | 251     | 233    | 265    | 251    | 251    | 233    | -      | -      |
| 金融・保険業          | -       | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 不動産業            | 805     | 731    | 992    | 805    | 805    | 731    | -      | -      |
| 物品賃貸業           | -       | -      | 5      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 40      | 42     | 40     | 40     | 40     | 42     | -      | -      |
| 宿泊業             | 2       | 2      | 14     | 2      | 2      | 2      | -      | -      |
| 飲食業             | 40      | 79     | 35     | 40     | 40     | 79     | -      | -      |
| 生活関連サービス業、娯楽業   | 58      | 69     | 77     | 58     | 58     | 69     | -      | -      |
| 教育、学習支援業        | -       | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 医療、福祉           | 552     | 455    | 726    | 552    | 552    | 455    | -      | -      |
| その他のサービス        | 93      | 94     | 96     | 93     | 93     | 94     | -      | -      |
| 国・地方公共団体等       | -       | -      | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
| 個人              | 192     | 182    | 203    | 192    | 192    | 182    | -      | -      |
| 合 計             | 3,086   | 3,050  | 3,460  | 3,086  | 3,086  | 3,050  | -      | -      |

## 6. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位:百万円)

| 告示で定めるリスク・ウェイト区分 | 2020年度 |         | 2021年度 |         |
|------------------|--------|---------|--------|---------|
|                  | 格付適用有り | 格付適用無し  | 格付適用有り | 格付適用無し  |
| 0%               | -      | 36,540  | -      | 42,398  |
| 10%              | -      | 7,521   | -      | 6,708   |
| 20%              | 2,834  | 73,022  | 2,727  | 67,967  |
| 35%              | -      | 763     | -      | 635     |
| 50%              | 8,379  | 15,174  | 8,550  | 17,424  |
| 75%              | -      | 38,728  | -      | 38,801  |
| 100%             | 2,015  | 57,232  | 1,402  | 62,440  |
| 150%             | -      | 1,276   | -      | 1,018   |
| 200%             | -      | -       | -      | -       |
| 250%             | -      | 4,801   | -      | 3,924   |
| 1250%            | -      | -       | -      | -       |
| その他              | -      | 42,982  | -      | 52,071  |
| 合 計              | 13,228 | 278,044 | 12,680 | 293,391 |



(注) 1. 格付は適格格付機関が付与しているものに限ります。

2. エクスポージャーは信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しています。

3. コア資本に係る調整項目となったエクスポージャー(経過措置による不算入分を除く)、CVAリスク及び中央清算機関関連エクスポージャーは含まれておりません。

## 7. 信用リスク削減手法に関する事項

(単位:百万円)

| ポートフォリオ                 | 信用リスク削減手法 | 適格金融資産担保 |        | 保 証    |        | クレジット・デリバティブ |        |
|-------------------------|-----------|----------|--------|--------|--------|--------------|--------|
|                         |           | 2020年度   | 2021年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2020年度       | 2021年度 |
| 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー |           | 708      | 617    | 39,667 | 42,038 | -            | -      |

(注)当金庫は、適格金融資産担保について簡便手法を用いています。

## 8. リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

(単位:百万円)

|                        | 2020年度 | 2021年度 |
|------------------------|--------|--------|
| ルック・スルー方式を適用するエクスポージャー | 20,665 | 23,459 |

## 9. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

(単位:百万円)

| 与信相当額の算出に用いる方式   | 2020年度                        |        | 2021年度                        |        |
|------------------|-------------------------------|--------|-------------------------------|--------|
|                  | カレントエクスポージャー方式                |        | カレントエクスポージャー方式                |        |
|                  | 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額 |        | 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額 |        |
|                  | 2020年度                        | 2021年度 | 2020年度                        | 2021年度 |
| ①派生商品取引合計        | 161                           | 217    | 103                           | 129    |
| (i)外国為替関連取引      | 77                            | 135    | 32                            | 60     |
| (ii)金関連取引        | 0                             | 1      | 0                             | 1      |
| (iii)金関連取引       | -                             | -      | -                             | -      |
| (iv)株式関連取引       | 63                            | 58     | 51                            | 44     |
| (v)その他のコモディティ取引  | 11                            | 13     | 11                            | 13     |
| (vi)クレジット・デリバティブ | 7                             | 9      | 7                             | 9      |
| ②長期決済期間取引        | -                             | -      | -                             | -      |
| 合計               | 161                           | 217    | 103                           | 129    |
| 担保の種類別の額         | 2020年度                        |        | 2021年度                        |        |
|                  | 担保はありません                      |        | 担保はありません                      |        |

(注) グロス再構築コストの額は0を下回らないものに限っています。

## 10. 出資等エクスポージャーに関する事項

## イ. 貸借対照表計上額及び時価

(単位:百万円)

|        |        | 貸借対照表計上額 | 時価のあるもの | 内 訳     |         |
|--------|--------|----------|---------|---------|---------|
|        |        |          |         | 時価のないもの |         |
|        |        |          |         | 子会社株式   | 子会社株式以外 |
| 上場株式等  | 2020年度 | 7,975    | 7,975   | -       | -       |
|        | 2021年度 | 12,176   | 12,176  | -       | -       |
| 非上場株式等 | 2020年度 | 1,016    | -       | 10      | 1,006   |
|        | 2021年度 | 1,016    | -       | 10      | 1,006   |
| 合計     | 2020年度 | 8,992    | 7,975   | 10      | 1,006   |
|        | 2021年度 | 13,193   | 12,176  | 10      | 1,006   |

(注) 1. 貸借対照表計上額及び時価は、期末日における市場価格等に基づいております。  
2. 子会社株式以外には、信金中金等への出資金を含んでおります。

## ロ. 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位:百万円)

|                 |        | 売却益 | 売却損 | 償却 |
|-----------------|--------|-----|-----|----|
| 出資等<br>エクスポージャー | 2020年度 | 664 | 924 | -  |
|                 | 2021年度 | 390 | 320 | -  |

(注) 損益計算書における損益の額を記載しております。

## ハ. 貸借対照表で認識され、かつ損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位:百万円)

|      | 2020年度 | 2021年度 |
|------|--------|--------|
| 評価損益 | 1,693  | 743    |

## ニ. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位:百万円)

|      | 2020年度 | 2021年度 |
|------|--------|--------|
| 評価損益 | -      | -      |

## 11. 金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

|           | ΔEVE   |        | ΔNII   |        |
|-----------|--------|--------|--------|--------|
|           | 2020年度 | 2021年度 | 2020年度 | 2021年度 |
| 上方パラレルシフト | 7,646  | 7,890  | 313    | 382    |
| 下法パラレルシフト | -      | -      | 91     | 166    |
| スティープ化    | 5,955  | 6,494  |        |        |
| フラット化     |        |        |        |        |
| 短期金利上昇    |        |        |        |        |
| 短期金利低下    |        |        |        |        |
| 最大値       | 7,646  | 7,890  | 313    | 382    |
| 自己資本の額    | 22,864 | 23,354 |        |        |

(注) 金利リスクの算定手法の概要等は、「定性的な開示事項」の項目に記載しております。



やまのさん

# 遠賀信用金庫グループについて

## 12. 当金庫の自己資本の充実の状況等について

～定性的な開示項目～

### 1. 自己資本の調達手段

当金庫の令和3年度末の自己資本は、主に地域のお客さまからお預かりしている出資金と過去から積み立てている積立金であります。

### 2. 自己資本の充実に関する評価方法の概要

当金庫の自己資本の充実度に関しましては、自己資本比率が15.60%と国内基準の4%を3倍以上も上回っており、経営の健全度・安全性は十分保っていると考えています。今後の自己資本の充実についても、年度ごとの期間利益による内部留保の積み上げを第一義的な施策と考えております。

### 3. 信用リスクに関する項目

#### (1) リスク管理の方針及び手続きの概要

信用リスクとは取引先の財務状況の悪化などにより当金庫が損失を受けるリスクのことをいいます。

当金庫では、信用リスクを管理すべき最重要のリスクであると認識し、役職員が理解遵守できるよう厳正な与信判断を行うため「信用リスク管理規定」を制定して、信用リスク管理を徹底しております。

信用リスクの評価は、小口多数取引の徹底によるリスクの分散の他、与信ポートフォリオ管理として債務区分別、業種別さらには与信集中によるリスクの抑制のため大口与信先の管理など様々な角度からの分析に注力しております。さらにリスク管理委員会において検討を深めております。

貸倒引当金は「自己査定基準」及び「償却・引当に関する規定」に基づき、自己査定における債務者区分ごとに算定しております。一般貸倒引当金にあたる正常先、要注意先、要管理先については、債務者区分ごとの債権額にそれぞれ貸倒実績率に基づいた予想損失率を乗じて算出しております。また、個別貸倒引当金に関しては、破綻懸念先、実質破綻先及び破綻先とともに、優良保証、優良担保等を除いた未保全額に対して貸倒実績率に基づいた予想損失率を乗じて算出しております。なお、それぞれの結果については監査法人の監査を受けるなど、適正な計上に努めております。

#### (2) リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関

リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関は、以下の4つの機関を採用しております。

なお、エクスポーザーの種類ごとに適格格付機関の使い分けは行っておりません。

(株) 格付投資情報センター (R&I)

(株) 日本格付研究所 (JCR)

ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (Moody's)

スタンダードアンドプアーズ・グローバルレーティング (S&P)

### 4. 信用リスク削減手法に関するリスク管理の方針及び手続きの概要

信用リスク削減手法とは、金庫が抱えている信用リスクを軽減化するための措置をいい、具体的には、預金担保、有価証券担保、保証などが該当します。

当金庫では、融資の取上げに際し、資金使途、返済原資、財務内容、事業環境、経営者の資質など、さまざまな角度から可否の判断をしており、担保や保証による保全措置は、あくまでも補完的な位置付けとして認識しております。したがって、担保又は保証に過度に依存しないような融資の取上げ姿勢に徹しております。

ただし、与信審査の結果、担保又は保証が必要な場合には、お客さまへの十分な説明とご理解をいただいた上で、ご契約いただくなど適切な取扱いに努めております。

### 5. 証券化エクスポーザーに関する事項

保有している投資信託の中にはありません。

### 6. オペレーショナル・リスクに関する項目

当金庫では、オペレーショナル・リスクを「内部プロセス・人・システムが不適切であることもしくは機能しないこと、または外生的事象が生起することから当金庫に生じる損失にかかるリスク」と定義しています。

当金庫は、リスク管理委員会において、事務リスク、システム等リスク、その他のオペレーショナル・リスクに大別して、管理体制や管理方法に関するリスク管理の基本方針を検討しています。

リスクの計測に関しましては、当面、基礎的手法を採用していく所存であります。

### 7. 銀行勘定における出資その他これに類するエクスポーザー又は株式等エクスポージャーに関するリスク管理の方針及び手続きの概要

上場株式、上場優先出資証券、上場不動産投資信託、株式関連投資信託にかかるリスクの認識については、時価評価及びTOPIX10%下落時の最大予想損失額によるリスク計測によって把握するとともに、当金庫の抱える市場リスクの状況や、設定された残高限度枠等を月例で開催している資金運用会議において経営陣に詳細に報告しております。

一方、非上場株式、子会社・関連会社株式等については、財務諸表等や事業報告を基にした評価による定期的なモニタリングを実施するとともに、「自己査定」を行い、資産価値を評価し経営陣へ報告するなど、適切なリスク管理に努めております。

なお、当該取引にかかる会計処理については、当金庫が定める「有価証券会計処理基準」及び日本公認会計士協会の「金融商品会計に関する実務指針」に従った、適正な処理を行っています。

### 8. 銀行勘定における金利リスクに関する事項

#### (1) リスク管理の方針及び手続きの概要

金利リスクとは、市場金利の変動によって受ける資産価値の変動や、将来の収益性に対する影響を指しますが、当金庫においては、双方ともに定期的な評価・計測を行い、適宜、対応を講じる態勢としております。

具体的には、一定の金利ショックを想定した場合の銀行勘定の金利リスクの計測や、金利更改を勘案した期間収益シミュレーションによる収益への影響度等について今後、必要に応じて経営陣へ報告態勢を行うなど、資産・負債の最適化に向けたリスク・コントロールに努めてまいります。

#### (2) 金利リスクの算定方法の概要

##### A. 開示告示に基づく定量的開示の対象となるΔEVE及びΔNII並びに信用金庫がこれらに追加して自ら開示を行う金利リスクに関する事項

・流動性預金に割り当てられた金利改定の平均満期 1.25年

・流動性預金に割り当てられた最長の金利改定満期 5年

・流動性預金への満期の割当て方法及びその前提及び固定金利貸出の期限前返済や定期預金の早期解約に関する前提

・金融庁の定める保守的な前提

・複数の通貨の集計方法及びその前提

通貨別に算出した金利リスクの正値のみ合算し、通貨間の相関は考慮していません。

・スプレッドに関する前提

割引金利にスプレッドを含めず、キャッシュフローにスプレッドを含めて算出しています。

・内部モデルの使用等、ΔEVE及びΔNIIに重大な影響を及ぼすその他の前提

内部モデルは使用していません。

・計測値の解釈や重要性に関するその他の説明

当期の重要性テストの結果は、自己資本の33.78%となっています。

##### B. 信用金庫が、自己資本の充実度の評価、ストレス・テスト、リスク管理、収益管理、経営上の判断その他の目的で、開示告示に基づく定量的開示の対象となるΔEVE以外の金利リスクを計測している場合における、当該金利リスクに関する事項

ΔEVE以外のリスク量は計測していません。

### 9. 連結の範囲に関する事項等

当金庫には、子会社としておんしんビジネスサービス株式会社があります。

遠賀信用金庫グループとして連結された財務諸表は、連結財務諸表規則第5条第2項で規定される重要性の原則により、作成しておりません。このため連結財務諸表を基礎とする諸指標は算出しておりません。

各種経営指標については遠賀信用金庫単体のものをご参照ください。



## 遠賀信用金庫グループの主要な事業の内容

当金庫、子会社1社で構成され、信用金庫業務を中心に、事務処理代行業務などの金融サービスを提供しております。

### 遠賀信用金庫グループの事業系統図

遠賀信用金庫

子会社 おんしんビジネスサービス株式会社(事務処理代行業務)

## 子会社等の状況

| 名称          | おんしんビジネスサービス株式会社 |
|-------------|------------------|
| 所在地(福岡県)    | 遠賀郡岡垣町東山田2丁目3番3号 |
| 資本金又は出資金    | 1,000万円          |
| 事業の内容       | 遠賀信用金庫の委託業務      |
| 設立年月日       | 平成7年9月14日        |
| 金庫による株式保有割合 | 100%             |

## 連結自己資本比率

当金庫では、子会社は当信用金庫グループの財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を誤らせない程度に重要性が乏しいと認められるため、連結財務諸表は作成しておりません。なお、子会社のおんしんビジネスサービス株式会社との連結自己資本比率は下記のとおりであります。

(単位:百万円)

| 項目   | 2020年度  | 2021年度  |
|--|---------|---------|
| コア資本に係る基礎項目 (1)  |         |         |
| 普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額                                  | 21,887  | 22,611  |
| うち、出資金及び資本剰余金の額  | 209     | 210     |
| うち、利益剰余金の額   | 21,690  | 22,414  |
| うち、外部流出予定額(△)  | 12      | 12      |
| うち、上記以外に該当するものの額   | —       | —       |
| コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額                                 | 1,201   | 1,032   |
| うち、一般貸倒引当金コア資本算入額  | 1,201   | 1,032   |
| うち、適格引当金コア資本算入額  | —       | —       |
| 適格引当金調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額                         | —       | —       |
| 公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額 | —       | —       |
| 土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額      | —       | —       |
| コア資本に係る基礎項目の額 (イ)  | 23,088  | 23,644  |
| コア資本に係る調整項目 (2)  |         |         |
| 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額                  | 34      | 51      |
| うち、のれんに係るものの額  | —       | —       |
| うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額                        | 34      | 51      |
| 繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額                                    | —       | —       |
| 適格引当金不足額   | —       | —       |
| 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額                                     | —       | —       |
| 負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額                         | —       | —       |
| 退職給付に係る資産の額  | 191     | 241     |
| 自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額                             | —       | —       |
| 意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額                               | —       | —       |
| 少数出資金融機関等の対象普通出資等の額  | —       | —       |
| 信用金庫連合会の対象普通出資等の額  | —       | —       |
| 特定項目に係る10%基準超過額  | —       | —       |
| 特定項目に係る15%基準超過額  | —       | —       |
| コア資本に係る調整項目の額 (ロ)  | 226     | 293     |
| 自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)  | 22,862  | 23,350  |
| リスク・アセット等 (3)  |         |         |
| 信用リスク・アセットの額の合計額   | 136,316 | 142,551 |
| うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額                            | —       | —       |
| うち、他の金融機関等向けエクスポージャー                                       | —       | —       |
| うち、上記以外に該当するものの額   | —       | —       |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額                              | 7,308   | 7,185   |
| 信用リスク・アセット調整額  | —       | —       |
| オペレーショナル・リスク相当額調整額   | —       | —       |
| リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)  | 143,625 | 149,737 |
| 連結自己資本比率   |         |         |
| 連結自己資本比率((ハ)/(ニ))  | 15.91%  | 15.59%  |

(注)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準金庫であります。



## 開示項目索引

信用金庫法施行規則第132・133条で定められた「業務及び財産の状況に関する説明書類」(ディスクロージャー誌)の開示項目の掲載ページを示しています。

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 1. 金庫の概況及び組織に関する事項                   | 4. 金庫の事業の運営に関する事項                      |
| (1)事業の組織 ……………6                      | (1)リスク管理の態勢……………8                      |
| (2)理事及び監事の氏名及び役職名 ……………7             | (2)法令遵守の態勢 ……………8                      |
| (3)会計監査人の名称 ……………30                  | (3)中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 ……15、16 |
| (4)事務所の名称及び所在地 ……………25、26            | (4)苦情処理措置及び紛争解決措置の内容 ……………8            |
| (5)信用金庫代理業者に関する事項 ……………6             | 5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況                |
| 2. 金庫の主要な事業の内容 ……………6、17             | (1)貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書 ……29～33       |
| 3. 金庫の主要な事業に関する事項                    | (2)貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額 ……………37      |
| (1)直近の事業年度における事業の概況 ……………3、4         | ①破綻先債権 ②延滞債権                           |
| (2)直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標 ……………34 | ③3ヵ月以上延滞債権 ④貸出条件緩和債権                   |
| ①経常収益 ②経常利益 ③当期純利益                   | (3)自己資本の充実の状況(単体自己資本比率) ……40～44        |
| ④出資総額及び出資総口数 ⑤純資産額                   | (4)次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、              |
| ⑥総資産額 ⑦預金積金残高                        | 時価及び評価損益                               |
| ⑧貸出金残高 ⑨有価証券残高                       | ①有価証券 ……………39                          |
| ⑩単体自己資本比率 ⑪出資に対する配当金                 | ②金銭の信託 ……………39                         |
| ⑫職員数                                 | ③デリバティブ取引……………39                       |
| (3)直近の2事業年度における事業の状況を示す指標            | (5)貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 ……………37          |
| ①主要な業務の状況を示す指標                       | (6)貸出金償却の額 ……………37                     |
| a.業務粗利益及び業務純益……………34                 | (7)会計監査人による監査 ……………30                  |
| b.資金運用収支、役務取引等収支、その他業務収支……………34      | 6. 報酬等に関する事項 ……………35                   |
| c.資金運用勘定並びに資金調達勘定の                   | 7. 金庫及びその子会社等の概況に関する事項                 |
| 平均残高、利息、利回り及び利鞘 ……………34              | (1)金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成……………45   |
| d.受取利息及び支払利息の増減 ……………34              | (2)金庫の子会社等に関する事項 ……………45               |
| e.総資産経常利益率 ……………35                   | ①名称 ②主たる営業所又は事務所の所在地                   |
| f.総資産当期純利益率……………35                   | ③資本金又は出資金 ④事業の内容                       |
| ②預金に関する指標                            | ⑤設立年月日 ⑥金庫が保有する子会社等の株式保有割合             |
| a.流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、                 | 8. 連結自己資本比率 ……………45                    |
| その他の預金の平均残高 ……………38                  |  |
| b.固定金利定期預金、変動金利定期預金                  |  |
| 及びその他の区分ごとの定期預金の残高 ……………38           |  |
| ③貸出金等に関する指標                          |  |
| a.割引手形、手形貸付、証書貸付、当座貸越の平均残高 ……………35   |  |
| b.固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高……………35      |  |
| c.担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額……………36       |  |
| d.使途別(設備資金及び運転資金)の貸出金残高……………35       |  |
| e.業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合……………36     |  |
| f.預貸率の期末値及び期中平均値……………38              |  |
| ④有価証券に関する指標                          |  |
| a.有価証券の種類別の平均残高 ……………39              |  |
| b.有価証券の種類別の残存期間別残高 ……………39           |  |
| c.有価証券の種類別の期末・平均残高 ……………39           |  |
| d.預証率の期末値及び期中平均値……………38              |  |



本店／〒807-0022 福岡県遠賀郡水巻町頃末北4丁目6番18号  
 TEL.093-201-0034 (代)  
 本部／〒811-4292 福岡県遠賀郡岡垣町東山田2丁目3番3号  
 TEL.093-281-1501 (代)  
 [URL] <https://www.shinkin.co.jp/onga/>  
 [E-mail] onshin@onshin.com



この冊子を製造する際の電力  
 (200kWh)は、自然エネルギー  
 でまかなわれています。



この冊子は、植  
 物油インキを使  
 用しています。

 **遠賀信用金庫**  
 CLOVER SHINKIN GROUP